新京日日新聞
夕刊 三月四日
定價 一部五錢 一ヶ月一圓 郵税 一ヶ月十五錢 廣告料 普通一行一圓五十錢 特別同 二圓五十錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三-二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 和波 印刷人 水越内之介

中央、地方の連繫に機能的整備缺如
地方處の擴充案を檢討

興農合作社問題を機會に中央、地方の有機的連携の缺如又は地方處の脆弱振りが指摘されこれが機能的整備の急務が部内に要望され來つたが、政府もこれが解決の必要を認め目下關係部局を督勵、成案の作成を急がせてゐる、而して部内一部に有力に提唱されてゐる地方處强化論は未だ全般的に支持を受けてゐないが、現在の如く僅か二科、一參事官室の如きものでは到底地方行政連絡調整を行ひ得ざるは衆目の一致するところとなつてゐるので、何れにしても地方處の强化は大勢上必至と見られる、なほ一部で考慮されてゐる中央、地方の連携强化並に地方處擴充案は左の如きものと確聞する

一、地方側との密接なる連絡を圖るため各省に地方處參事官の兼任制を採用する

二、地方處に一或は二科を新設し、その充實を圖る一方現有參事官室の適否につき再檢討する

生れ變つた南京

戰火の中から雄々しくも新市街建設に乘り出した南京は二ヶ年の間に全く生れ變つた【寫眞は大商店の櫛比する建康路風景】

紀元二千六百年
最北邊國境に記念碑を建立
黑河省慶祝委員會の提唱

盟邦日本の紀元二千六百年を永久に顯彰意義あらしめるべき各種記念事業は全滿各地において愼重考究を重ねてゐるが、黑河省慶祝委員會では滿洲最北邊漠河縣下連鑛鎭に記念碑を建立して對岸ソ聯を睥睨、堂々二千六百年の輝かしき發展を永久に記念することになり、近くこの滿洲最北邊記念碑建立問題を全滿に提議し、全國的事業たらしめやうと各般の準備をすゝめてゐる

神都に新生面
宇治山田の區劃を整理

【東京國通】長らく懸案であつた聖域神都宇治山田の區劃整理法案は愈よ四日貴族院に提出されることになつた、これは昭和十一年から同十三年まで設置された神宮關係施設調査會の答申により十五年度より着工され十年計畫を以て總豫算一千二百萬圓で、初年度十五年度は二十萬圓の豫算が計上されてゐる

境域擴張としては内宮、外宮が擴張され現在宇治山田驛から外宮まで五町位あつたものが、五町ばかり擴張され神域全體がずつと廣くなり又五十鈴川も現在よりずつと水量を多くして一層すがすがしさを漂はしめ道路も幅員を倍位に整備しようとする譯であるが、これに伴つて隣接住宅等は凡て區劃整理され建物は神域に相應しく古代調に統一されることになり、これが完成の曉は宇治山田市全體が神都としての新生面を開くわけである、尚この第一期十ヶ年間でこれが完了すれば更に第二期整備計畫に入る豫定である

英佛の和平意圖打診
ウエルズ特使、巴里、倫敦訪問

【ベルリン四日發國通】ウエルズ國務次官は三日午前十時總統官邸にヘス副總統を訪問、約一時間に亘り懇談の後更にカリンホールの別莊にゲーリング空相を訪問、數時間に亘り重要協議を遂げた、ゲーリング空相は前日の會見で總統より提示したドイツの和平解決の根本方針を敷衍し具體的問題につき意見を交換したものとみられる

なほウエルズ米特使は前後三日に亘るベルリン訪問を終へ三日午後九時十一分ベルリンを出發スイスのバーセルに向つたがウエルズ特使一行はバーセルから更にベルリンに入り同地に一、二泊の後パリ、ロンドンを訪問打診工作を續行する豫定である

戰爭は獨に有利
獨空相ウエルズ次官に說明

【ベルリン三日發國通】ウエルズ國務次官は三日ゲーリング空相の午餐會を最後としてドイツ側打診を終り同夜スイスに向け出發したが傳へられるところによればゲーリング空相は三日ウエルズ特使との會談に際し戰爭は明らかにドイツに有利に展開されてゐる旨次の二つの事實を擧げて說明したと言はれる

即ちゲーリング空相は英國の對獨經濟封鎖がその目的を達してゐないことを數字をもつて證明すると共に英本土、スコットランド等の寫眞地圖を示しながら今やボタン一つ押せばドイツ空軍は未曾有の大編隊をもつて英國を襲ひ恐るべき破壞を敢行するであらうとドイツ空軍の威力を誇示したと言はれる

ナチスこそ眞の民主主義
ヘス副總統の說明

【ベルリン三日發國通】ヘス副總統は三日のウエルズ米特使との會見に際し、ナチス黨の主義、政策に關する外國方面の誤解を指摘しナチズムこそは眞の民主々義なることを次の如く說明したといはれる

ナチズムの指導原理の下にあつては極貧者たると巨富者たるとを問はず、何人も黨と國家に對し功績ある限り最高の指導者となり得るのであり、從つてナチズムこそは眞の民主々義の表現である、またナチスは元來國民投票を通じ國民の總意により政權を獲得したものである

芬蘭軍優勢

【ヘルシンキ三日發國通】芬軍最高司令部發表

一、カレリヤ地峽西部に於てソ軍は二、三兩日に亘つて攻撃を續けたが芬軍のため漸次撃退されてゐる、併し或部分では戰略上芬軍が後退した

一、カレリヤ地峽東部に於て芬軍はソ軍の中心地點に砲撃を加へ、大打撃をあたへた

一、コランジョー及アティヨキにソ軍は進撃を試みつゝあつたが、芬軍に撃退された、この結果ソ軍は一千名の死者を出した又芬軍は要塞を再び占領した

一、ソ聯空軍はカレリヤ地峽戰地區外ラドガ湖北部方面に襲來したが芬空軍はこれを撃退ソ聯機十七機を撃墜した

獨土第二回通商協定成立

【イスタンブール三日發國通】續行中のトルコドイツ兩國間の第二回通商交渉は二月末總額百十萬(滿貨約三百七十萬圓)トルコラリのバーター協定が成立したことが判明した

一月下旬締結された七十五萬トルコリラと合して百八十五萬トルコリラ(滿貨約六百萬圓餘)となるがドイツは主としてタバコを、又トルコはドイツ工業製品を購入する

獨貨拿捕令
伊政府抗議

【ローマ三日發國通】イタリー政府は三日、英國のイタリー向けドイツ石炭に對する獨貨拿捕令適用に關しローマ駐在英國大使館を通じて英國政府に抗議を提出した

ブラッセルに外國機飛來

【ブラッセル三日發國通】二日のドイツ、ベルギー空中戰に對するベルギー政府の對獨抗議が問題化してゐる折柄三日朝又々ベルギー領數ヶ所上空に國籍不明の外國機數臺が認められブラッセル郊外においては高射砲隊はこれに猛射を浴せた

山西軍内情混沌
國共抗爭を繞る意見對立

【大同四日發國通】共產軍に對し徹底的武力掃蕩を決意せる閻錫山は宜川縣にあつた本據を最近山西省石樓縣に移し隷下部隊の統率、督戰に本腰を入れんとしてゐるが一方重慶政權においては激化する國共相剋の彌縫策として山西軍主力を四川省に移駐せしむべく對策協議中であると言はれ、山西軍内部においても閻錫山としては自分の四川移駐の如きは共產軍に對する完全なる屈服なりとして不滿を表明しこれにかまはず對共戰備に專念してゐる

かくの如き情勢に意氣全く銷沈した騎兵第一軍長趙承綬、騎兵第十三軍長白彌清、保安司令趙育等は最近著るしく和平論に傾きわが方に對する歸順をも深刻に考慮してゐると傳へられるが、他方第十九軍長王靖國、陳承提等は依然强硬なる抗戰論を唱へてをり國共抗爭を繞る山西軍の内情は愈よ混沌の色彩を濃化してゐる

共匪討伐に山西軍を集結
諸部隊進擊態勢

【大同三日發國通】共產軍討伐を開始した閻錫山隷下諸部隊は石樓縣を中心に中陽、大寧附近に一先づ集結を終り目下着々戰備を整へつゝあり既に白爾清の率ゆる騎兵第一軍は司令部を中陽縣東方廿五キロの王家山村に置き自ら麾下の第六團以下騎兵千五百を統率して閻錫山の指令を待つばかりの態勢にあると言はれる

他方國軍の第四、第五の兩團約三千の兵力は吉縣東方十二キロの宗家村附近に集結を了した模樣である

共產軍北進

【大同三日發國通】山西軍の全面的進擊に對する共產軍の動向は注目を惹いてゐるが當地に達した確報によれば共產軍第三百五十八旅は去る二月中旬以來報山方面より北進を開始し最近襄岡本部を簡嵐西北方四十キロの官道底村において山西軍に備へると共に北進を企圖してゐるもの丶如く、一方河曲、巡檢司附近に配置中の山西軍第六師の一千五百名がこれと一戰を交へるべく攻撃態勢をとりつゝありと言はれる

陸鷲大擧猛爆
貴縣の敵據點空襲

【○○基地四日發國通】南寧東方約二百キロ鬱江下流の要衝貴縣附近に敵蔡廷楷の第二十六集團軍總司令部があるのを偵知したわが陸鷲佐藤、首藤、青柳の各部隊精鋭○○機は二日午後荒天を衝いて大爆擊を敢行、敵防空砲火を冒して總司令部建物及び附近の乘用車、トラック群に對し全彈を浴せ多大の戰果を收めて全機無事歸還した

開拓青少年義勇軍第一次應募良好
四十ケ中隊一萬餘名入所

【東京國通】滿洲の野に開拓の鍬を振る滿洲開拓青少年義勇軍の十五年度第一次應募狀況は未曾有の好成績を示し關係當局者に非常な力强さを感じさせてゐる、即ち目下の豫想では三月一杯に内原へ入所する者は約四十ケ中隊一萬餘名と見られ、各府縣で平均一ケ中隊を編成した割合となつてゐるが、これらは既に各地方の事情に應じそれぞれ準備訓練を終り何れも内原の正式訓練後五月頃渡滿、興亞の戰士として活躍すべく小さい胸を張り切らせてゐる

なほ拓務省では現地での指導者をその送り出した各府縣鄉村出身者中より選ぶこととなり、この第一次より實行することになり既に現地の義勇軍中から各府縣出身の成績優秀な小隊長約五十一名を選定、これら小隊長は同鄉の後輩を迎へるべく六日羅津發八日東京着で歸還する筈である

重慶國民黨共產黨に對抗
國民自疆社を結成

【香港四日發國通】重慶國民黨首腦は最近四川省における青帮、紅帮を包含する秘密結社員七百萬の組織化に成功したといはれる、右秘密結社の組織には現國民黨社會部次長洪蘭友が責任者となり共產黨に對し國民黨を擁護するため一大集團組織化を企圖したものといはれ、その發會式は去る一日重慶において擧行國民自疆社と命名された、同社は表面重慶政權の右翼となつた各省内の治安維持に當る旨を聲明してゐるが、實際は共產黨の進出抑壓を使命とするものである

議案審議遲々
會期はあと三週間

【東京國通】今期議會は再開以來全會期も剩すところ三週間となつたが、今日までに兩院を通過成立したものは僅かに本年度一般及び特別會計追加豫算案關係四件、貴族院のみを通過せるもの四件、衆議院のみを通過せるもの八件と言ふ審議遲々たる有樣で目下委員會に附託審議中のものは明年度豫算案の外貴族院四件、衆議院卅八件である、なほ今後各省より提出を豫想されるものは大體十一件を數へられるも衆議院齋藤問題の如き派生的事件の善後措置などもあつて今後僅かに三週間の短期間においてこれらの議案が果して全部審議を終了し得るや否や頗る疑問とされてゐる

資金吸收に報國債券
最高割增金一千倍

【東京國通】惡性インフレ防止對策としての民間資金吸收に關する櫻内藏相の所謂新工夫なるものは豫て大藏省事務當局に命じて調査研究中であつたが、三日大藏省議に於て決定し、同日臨時閣議に附議して承認を得たので愈よ近く議會は臨時資金調整法中改正法律案として提出することになつた、新債券の名稱については結局報國債券と決定した

大橋前參議國務院を訪問

三日夜飄然來京した前參議大橋忠一氏は四日午前十時三十分國務院を訪問、張總理と會見挨拶を述べ引續き各參議、星野總務長官等を歷訪、種々會談を遂げ正午過ぎ辭去

對墨貿易の促進を檢討
使節團迎ふ

【東京國通】アルゼンチン訪日使節團に引續き近くメキシコよりも政府並に實業家代表よりなる訪日經濟使節團が來朝する豫定であるが、日墨間の貿易關係は昭和十三年以降減退傾向にあるので同使節團を迎へて兩國貿易促進方につき懇談を重ねる筈である

而してメキシコ向け本邦主要商品は綿糸布、人絹布その他雜貨を中心とし一方同國よりの主要輸入品は鐵鑛、工業鹽並びに鉛等であるが米國に於ける對日禁輸措置に備へて同國との貿易增進方につき政府當局で目下愼重に檢討してゐるのは注目される

第三國向の綿織物增加

【東京國通】綿工聯調查=二月中旬に於ける本邦綿織物輸出高は數量五千三百萬五千方碼、金額一千百五十萬四千圓で、右のうち圓域向を除いた第三國向純輸出高は數量五千百七十八萬四千平方碼、金額一千九十六萬一千圓と前年同期に比し數量に於て○・四%、金額に於て三十六%の各增加を示し順調裡に推移した、數量の保合に比し金額が著しく增加した原因としては一昨年七月實施された綿業輸出入リンク制の缺陷が修正されまた我輸出業者もリンク制の運用に經驗を積んだ結果商談の成立に當つても製品の回轉率を焦らず單價の向上に努めてゐること並に採算の良好なる高級品の輸出を圖りつゝあること等が指摘される

協和會吉林省本部委員會

協和會吉林省本部では五日午後二時より省本部委員會を開催

一、本年度重點構成の件
一、本年度運動方針の件
一、縣地區本部事務長會議開催の件

等につき協議を行ふ

亞國經濟使入洛

【京都國通】アルゼンチン經濟使節キンターナ團長以下十一名は三日夜京都着、都ホテルに投宿したが一行は四日午後京都府廳、市役所、商工會議所を訪問、同夜府市會議所共同主催の歡迎晚餐會に出席五、六兩日に亘り各方面の視察觀光の後七日午後大阪に向ふ

ス・フ生產減少

【大阪國通】二月中におけるス・フ生產高は上、中旬の電力不足により豫定量千五百萬封度の生產は困難で一千萬封度以下と豫想されてゐる

これを前年同期に比すれば一萬三百萬封度の減產に當り結局本年のス・フ生產高は一ヶ月平均五百萬封度約三割の生產減を餘儀なくされるものと見られてゐる

【東京國通】四日左の如く發令
關東局檢察官長 下田勝久
補大審院檢事
大審院檢事 三田勝
補關東局檢察官長

自動車運輸新營業線

鐵道總局では三月一日から左の十四區間、合計六百八十粁の旅客及び荷物の自動車運輸營業を開始した(單位粁)

鄭家屯驛博王府間七五、馬號大洞子間、六七、龍井八道河驛間三一、腰營當壁鎭間、一二五、永安南山間二〇、綏芬河綏西間三七、阿城周家驛間三〇、阿城驛蛍克圖間二八、巴彥東興間六〇、洮家驛元寶崗間二五、珠河方正間一〇一、泰來驛杜爾伯特旗間五九、甘南扎蘭屯驛間八三、泰安城内西城鎭間四四

その日く

支那新政權のための準備が進む、讃ふべき南京の春は近い
◇
支那の新生、歷史進展の上に記録されるその意味は深い
◇
獨逸の和平條件、英國の意識が生れ變らんでは承認されさうもない
◇
この時丞相病ひ篤くてはモスクワの憂愁も深いことであらう
◇
非常時は學用品にも悩みをもたらす、だが幼い者よ强く伸びよ!

六日は地久節
女性達の慶祝行事

國母陛下の御誕辰を壽ぎ奉る地久節を迎へて在滿各女性團體では來る六日つゝましい喜びの一日をおくることとなつたが敷島、錦ヶ丘兩高女では當日嚴肅な擧式ののち一日を休業、また國防婦人會では來京中の河崎なつ女史を聽して軍人會館に講演會を開くこととなつてゐる

傷病兵とお雛祭り
三人組少女

三日午後二時頃新京陸軍病院を訪れた三人のオカッパさんの少女が果物や菓子を手にして「慰問に參りました」と言ふので事情を聞くと

私達が元氣で暮して行けるのも皆兵隊さんのおかげです、僅かながらもお小遣ひをためてゐましたが、けふ私達のお節句に是非お國の爲に傷いた皆樣にもお祝ひをして貰ひたいと思つて買つて來たのです

といふので、白衣の勇士達も感激して三人の少女を中心に美はしいお雛の節句交驩で病室を賑かに飾つたか、このけなげな三人の少女は櫻木小學校四年の四組西松千惠子さん、石見詩江子さん、岸田輝子さんであつた

西六馬路ボヤ

四日午前九時二十分ごろ西六馬路五八號三七番黃局煥(三一)方から發火、同家便所を燒失同十時十分頃鎭火した、原因は同家の四歲の子供が戲れに燐寸を使用したのか傍にあつたセルロイド玩具に引火したもので損害は三十圓程度

▽▽▽敷島高女卒業生の洋食講習△△△

敷島高女では良妻賢母としての素質を卒業生達に植ゑつけるべく四日正午よりヤマトホテルグリルに於て洋食の造り方講習をホテル調理師より聽き大いに將來に備へた

記念日に敬虔な祈り
皇軍將士慰靈祭
午前十一時四十分 新京神社で擧行

來る十日紀元二千六百年の意義深き陸軍記念日、無敵皇軍を讃歌、戰歿將兵の英靈に感謝と敬虔な祈りを捧げて本記念日を心から祝福せんとする國都の慶祝諸行事は既報の如く全市を擧げて實施、軍國繪卷を繰り展げるが、この日行事の一つとして新たに「皇軍戰病死者慰靈祭」を午前十一時四十分から新京神社に於て敷島連絡幹事會主催、軍人軍屬遺族、傷痍軍人、軍事功勞者、日露戰役從軍者、各分會(奉公隊)及び青年團、少年團、國婦各代表參加の下に嚴肅に執り行ふこととなつた、式次第は次の如くである

一、一同整列
一、修祓
一、降神
一、獻饌
一、祝詞
一、玉串奉奠
一、撤饌
一、挨拶
一、昇神
一、一同解散

戰役偲ぶ座談會
生殘り勇士が語る

來る十日陸軍記念日、敷島連絡幹事會では新京神社に於ける皇軍戰病死者慰靈祭執行に引續き國防會館に於て日露戰役に從軍赫々たる武勳に輝く長勇會、海友會の生殘り勇士を招き「日露戰役を偲ぶ座談會」を開催これ等勇士の貴重な物語りによつて當時の皇軍の偉業と苦難を偲ぶこととなつた倘兩會員外日露戰役從軍者は進んで出席を希望されてゐる

棍棒持った曲者

去る二月二十七日順天署管內に惹起した辻强盜事件に對して首都警察廳各管下では犯人逮捕に不休の活動を續けてゐるが二日午後八時半頃新大地附近の搜査に當つてゐた四道街署出浦刑事が客馬車から降りる滿人男が去る二月廿七日順天署管內に惹起した辻强盜犯人の容貌に類似してをり、その上棍棒を所持してゐるので訊問せんとするや矢庭に逃走を圖つたので追跡これを逮捕、本署に引致した

吉林省長春縣新京聖輔後菜園九號居住王永春(三四)と稱し棍棒の使用方を追及したにも拘らずロを緘してゐるので嚴重取調べ中

中等學校入學合格者

新制度による市內各中等學校の入學考査は去月二十八二十九日兩日に亙り實施したが、晴れの合格者は四日午前十時を期して一齊に發表した、尙新京中學校のみは五日午前十時發表する

新京商業

◇支那語科 青木盛雄、有江康夫、石岡長幸、石關義人、上野惠三、禹大玉、江口忠雄、岡本俊夫、鬼塚敏光、景安正、萱津敏雄、川上貞央、木戸貞澄、草野保孝、倉橋忠一、小林健一、後藤弘、五味正夫、齋藤雅夫、佐伯幸春、芝元正、志水昭次、中鉄伯、出中敏信、田村章、高木保二、高松喜久雄、竹原正治、辻昭治、坪内儀男、戸江猛、高田定良、中島耕作、中井敬二、長守松由、難波貫信、野口昭一、萩原禮四郎、花里誠、林幹雄、久道豐、兵永素夫、廣瀬豐、深田正四、編纂彰彦、本田辰男、益尾卯太郎、松永省三、森本伊三郎、山口秀一、山本一夫、山田誠也、安原豐、吉田三郎、渡邊純一、愛甲長丹、伊藤正、井上繁明、牛島襄八郎、大室修、尾崎良二、小野友一、小野浩、加藤章芽、本淳、菊池隆弘、岸本浚男、木村欣七、久保義則、後藤七助、猪西二也、齋藤茂夫、酒井光昭、鹽野入保二、鹽谷昭、志度亮、篠田素夫、城内忠秋、鈴木哲男、仙石昌康、宋信權、高橋利秀、高見孫照、瀧本照友、玉手次郎、丹治健、天間昭一、土手登、中村俊雄、永井英夫、永田昭藏、楢葉光、原田三郎、藤倉正昭、堀井二朗、前田昌利、前原晃、松田泰一、丸井辰巳、三浦照夫、三宅徹也、山口喜八郎、山元豐吉、井慶照、渡邊一彦、渡邊登志雄

◇露語科 秋山幸生、相田幸菅治、荒木成行、相原豐、赤星好人、稻川亨、飯田基次、石坂賢、井崎邦夫、伊東貞市、伊藤良孝、植田昭、岡村和炳、岡本彰司、小川忠、大澤雅也、川瀬基賓、金澤正和、川崎虎藏、上枚昭夫、岸川洋平、兒玉一美、小松原昭、左近良臣、佐賀正男、志垣欽也、清水宏一、孫振翼、田中孝藏、田中大吉、谷本耕平、田邊正、津森豐、鶴田滿和、東司昭治、野嶋進、西田恒三、西田義明、西原保彥、早川昭二、春口靜男、馬場恒夫、日野廣、文學成、藤井博、藤原秋穗、朴元植、丸尾容吉、村田和彥、山口克一、吉岡英和、吉浦二郎、李光雲、渡邊久男、和田公博

◇英語科 石川輝彥、石黒滿男、石黒康弘、伊藤博、岩永正巳、牛澤幸雄、梅田榮作、小川茂雄、尾崎三男、垣内一夫、加藤秀夫、金天熙、楠邦夫、黑柳眞一、河井淳一、淸嶋豐、桑原讓治、小杉淸人、柴田欣一、淸水正昭、菅生泰行、高雄法好、高比良知則、卓允煥、田中和人、谷口尙吾、秩父昭吾、塚本勝巳、津田利信、堂尾勉、德留光雄、中村俊夫、西山淸春、花田正三、濱脇磊和、藤村和雄、松岡浪雄、松村萬壽衛、松本登代治、松本昭一、丸澤萬吉郎、三上照雄、宮田貫、村本忠二、森弘毅、柳川悅郎、山浦利美、山縣明、山下秀雄、吉岡浩、村吉國男、李圭東

【寫眞は新京商業の發表】

敷島高女

會津照子、靑木和子、靑木洋子、秋山美津江、淺井和子、芦田節子、阿部愛子、阿部良子、荒川郁子、荒木惠美、有川田鶴子、有田昭榮、飯淵千惠子、池田壽美子、池田剛子、石川吉美、折目孝子、甲斐萬枝、柏倉美代子、加治廣子、片山千鶴子、金子和子、金田圭子、上村和子、神村和子、川野宏子、川端綾子、北山信枝、木原弘子、霧生靜子、金義根、金成實、栗原和子、石橋和子、石松利子、磯矢郁子、市丸信子、伊藤以津子、伊藤とし子、伊藤美枝、今田チヨ子、岩下ユリ子、岩下芳子、上田美代子、上野トシ子、上原千代子、植村和子、内野康子、宇戸貴美子、毛塚滿子、郡哲子、香林和子、小島士季乃、小林キヌ、小林チエ、近藤良子、今野篤子、齋藤廣子、酒井芬、坂井茂子、坂本亘子、佐久間和子、櫻井雅子、佐々木照子、佐藤照子、佐藤協子、衛藤ハルミ、王淑貞、大塚壽子、大葉淸子、大橋福子、小笠原淳子、岡田美苗、岡松子、岡本優子、小河春江、小川政子、奥城素子、奥平智子、奥脇和子、小野美惠子、折目和子、佐藤セツ子、佐伯政子、三戸京子、重富良子、宍戸美智子、島田麗子、淸水妙子、下川八重子、下田不二子、庄司邦子、城倉護子、治郎丸美代子、司琴、須貝文枝、杉山知惠子、杉山政子、助川幸子、鈴木千鶴子、鈴木ミチ子、關圭子、儒田道子、曾我妙子、空田八重子、孫桂芬、高久安希、高野内ミドリ、高橋京子、高見壽子、高山イツヨ、武井智子、竹内幸子、武内良子、武長香澄、西山季子、西山ヨシ子、野口郁子、野住經子、野々上富子、野村龍子、橋本和、長谷川綾、服部康子、花村房子、原田登喜、原田富子、秀島寛子、廣瀬嘉子、廣木昭子、福井澄子、福岡章子、田所江美子、田代節子、田代昌子、田坂恭子、田中伊保里、田中萬枝、谷明子、谷本美代子、趙瑞榮、津山英子、鄭貴順、鄭淑明、手塚時惠、戸田幸子、土手弘子、中河原政子、福島豐、藤澤和子、藤島英子、藤田律子、朴貞玉、細川美彌子、堀佐與子、堀内淳子、前田きぬ、前山華子、增田美美子、町田伸子、松本悅子、松村妙子、丸山恒子、三浦照子、溝口德子、中小路かほる、長石波鷹子、長崎榮子、長島和子、中島延子、中園美佐子、中谷信子、中野クニ子、中村禮子、名倉恭子、成田絹江、鳴海淸子、南波和子、西川治子、西陽澤子、西山和子、三橋美代、糸川知子、御影池靖子、村岡慶子、森美智子、安岡玲子、安岡映子、柔瀬照子、矢野節子、彌富幸子、喜美、山川美智子、山内洋子、山家、山縣華子、山崎郁子、山崎文子、山下ノブ子、箭引房子、横尾直子、吉岡和子、吉福正子、和川敏子、和田典子、吉岡次子、吉原昌子、恭子、渡邊和枝、渡部忠子、渡部、渡邊美代子

錦ヶ丘高女

相原登志子、靑木康子、靑柳和子、靑山瓊、赤石寬子、赤津イウ子、足立信子、東幸代、安部悅子、安倍和子、雨森ミドリ、新井節子、生田葉子、生田京子、石川輝子、井石邦江、磯野澤子、板、磯部荀子、磯本ヨシ子、市橋絢、垣智意、市來幸子、伊子、伊藤愛子、伊藤公子、伊東直子、伊藤美枝子、井上、藤美代子、井上和代、岩きみゑ、井上洋彌、岩岡樹、千代、岩永和子、岩野久美枝、岩野久江、岩村十智子、岩本知子、尹惠仁、鳥梅子、禹永吉、禹芷君、宇久雪子、有働亮子、植木迷耶、上田直子、上瀧昭子、上野千枝子、上埜山ヒロ子、閻淑仁、遠藤昭子、遠藤昭代、岡田經子、岡山ヒサ子、小川千草、小川允子、奧田和子、岡部和子、岡本三和子、小澤知惠子、小田島明子、小谷栖子、小野敦子、小野和子(八島)、小野和子(白菊)、大小野啓子、小野美代子、大谷花江、江良子、近江裕子、大山榮子、惠、大島居良子、小山晃子、大山てつ子、小山美美、折笠ヒサ、柿沼和子、柏原康子、片桐美枝子、片岸喜志子、鍋谷美保子、加瀨昭子、加藤喜久惠、加藤繁子、加藤節子、加藤千鶴子、金池雅子、叶多靖子、狩集クニ子、川原淸枝、河田君子、川村恭子、河本乃武子、城井幸子、北見訓子、木戸征子、木村文子、久惠敏子、京口和香子、金鳳淑、久保壽子、久保ダム、窪田昭子、熊代由紀子、栗岩恭子、黒岩和子、黒岩順子、黑岩睦子、黒川タツエ、元鐘禮、古賀文代、國分恭子、吳氏錦雲、後藤あき子、小林橋ミヨ子、小林雅子、小林美代子、甲部保子、根田幹子、酒井明子、齋藤阿璃壽、齋藤慶子、坂井直子、相良仁子、左近允敦子、笹川妙子、佐々木喜久子、佐々木幸子、佐藤敦子、佐藤佐千子、佐藤昭子、佐藤展子、佐藤幸子、佐藤悠紀子、鮫島慶子、猿谷和子、澤田スミ子、重松一二三、七田孝子、柴田陽子、澁谷義子、鹽田育子、莊原、下川千鶴、正田億惠、春子、中榮坊、杉田照乃、杉元崇子、杉本滿子、杉山鄕子、鈴木滋子、鈴木リヤ、住吉スマ子、關美智子、全敬淑、宋敬秀、曾根壽重子、曾根千重子、田井淑子、高橋和子、福良子、高橋ミツ子、鷹觜ヒロ、高松恪子、高山幽紀子、瀧野秀乃、竹田里子、田口節子、田口美惠子、田中昭子、田中順子、田中三江子、田中百合子、玉田邊富士惠、谷崎智子、玉村、川小夜子、田村美智子、近石雅子、千北淳子、張淑子、津久井トキ、辻和子、辻照子、津田靜子、堤優子、堤良枝、露口浩子、手島朝美、寺門政惠、土井澄子、土井博子、富樫榮子、鯨津薫、德永久江、德光明子、杜煥福、戸塚和子、戸畑洋子、富崎俊子、仲川トシ子、永澤トスコ、中島一子、中島宣子、中司治子、中野一子、中野サダカ、長野久子、永原光子、中村マリ子、中谷美樹子、並河康子、浪元民子、鳴海靜子、成田エイ、南茂好子、新中奎子、西郡輝江、西田文子、丹羽和子、野邊久子、野村紀代、野村美美子、野村雅子、則松和枝、野呂敏子、芳賀哲子、橋本裕子、花田春江、馬場良子、林榮子、林久子、林田千壽子、原田兌子、東良子、久武伸、光シズ子、平良節子、深見美智子、伏見喜久代、二上啓子、二神豐子、藤記昭子、藤岡澄子、藤崎圭子、藤本美美子、堀江壽子、堀川芳江、堀田瑠璃子、本多和子、堀之內英子、間幸子、前田至子、前田節、前田富美子、前田玲子、松、增田登美子、三上敦子、松井澄子、松尾綾子、三田文子、溝口節子、道岡菫、水戸かづ、見藤敦子、三村昭子、宮園節、宮本年子、宮本昌子、三義莊子、三輪さよ子、松尾巨巨、松木てる子、松崎美智子、松下眞稚子、松田美代子、松原隆子、松本知惠子、松本トキ子、松本扶美子、松本美智子、松吉洋子、丸山靜子、丸山富子、向キヨ子、向駒木靜子、村上美和子、村木延、村田信子、元、村椿佐枝子、村松昭子、森山八ル、八鍬幸子、矢澤光子、山川、山陽子、守岡專子、山内靜子、柳澤百江、山崎慶子、山田明、榮美子、山田和子、山田靜子、山田トキエ、山田淑子、山田、仲淑子、山渡芳子、山成古代、山本直子、横山鄉子、吉牟、吉原都子、吉見敏子、脇野田、田早苗、米滿久子、渡邊照、鶴子、和氣美久子、綿元美智子

熱河作戰七周年
女性從軍の追憶
◇◇花輪女史に訊く

世界に誇る精鋭、日滿兩軍が凱歌も高らかに大同二年三月六日承德に入城した熱河作戰もここにはや七周年を迎へた、暴虐なる湯玉麟膺懲の聖師に唯一人女性の身を以て軍醫として從軍し數々の功を收めたばかりかその難行軍のため脚部に病患まで得た名譽の女醫花輪三九女史は今なほ大陸の優しい戰士として國務院並に大陸科學院の兩健康相談所主任として活躍してゐるが女史は山梨縣北巨摩郡篠尾村の産、昭和四年春東京女子醫專を卒業、濟生會病院に勤務のうち昭和七年滿洲事變直後わづか日本人數名を數へるだけだつた洮南に入り土民の施療に從事中折柄熱河策戰開始されるや當時の東遼軍司令官で現侍從武官長の張海鵬將軍に特に懇望されてその前敵總司令部付軍醫となり、女の身ながら國軍將兵と同じ棉入りの軍服軍裝勇ましく從軍中に難行軍をつゞけ遂ひに開魯赤峰を經て雪と砂塵の晴れの承德に入城したものである、熱河突入の記念の日廿三月四日大陸科學院に診療中の女史を訪ねてその思ひ出を訊けば「ほんとに何にもせずたゞお供をしたと言ふだけですの…」と朗らかな思ひ出話を一くさりのべた

當時の日記が手許に無いのではつきりしたお話は出來ませんが、たしか二月廿四日洮南を出發、一ケ月餘り兵隊さんと一緒に行軍しました、日本軍がすでに頑敵を追拂つたあとだつたので凍りついた敵屍を澤山見ましたが本當に御役に立つた事は餘りなかつたのです、それでも敗殘兵などが現れ彈丸の下も時々潜り手榴彈の投げ方も教へられたものです、しかし何をいつても建軍早々で衛生班など心細いものでしたからいろいろお手傳ひで忙しい思ひは隨分しましたがとにかく女ッ氣は私一人なのでこんなお婆さんですが大變もてたものですよ、佐官待遇でしたが士兵の方々が何かとお仕事にかこつけて訪ねて來られたり、トラックに乘ると私の隣座席の爭奪戰があつたりむしろさうした慰問の方がお役にたつたと思ひます

金泰で掻攫ひ

三日午後一時二十分頃金泰洋行ハンドバック賣場の高級品陳列棚の中から鰐革製ハンドバック一個(價格百五十圓)を掻ッ攫つて行く滿人女を店員が發見引ッ捕へ日本橋通派出所へ突き出した、右は長春縣燒鍋店西田城店居住孫秀珍(一九)と云ひ、身體が惡いのに金がないため醫者にもかかれないから盜つたと申立ててゐるが、萬引の常習犯と睨み餘罪を追及してゐる

六十八翁奮起
匪團と交戰村落を確立

六十八歲の老屯長が自衛團を動員、來襲した匪團を擊退した勇敢談—去る廿一日午前六時頃興隆縣田村坡頭溝大南村に果玉春外五名の殘匪が潜入したとの報を受けた同地西方菅溝村(戸數約五十)の屯長胡文治氏はおのゝく民衆を抑へつゝ六十八歲の老軀を奮起、自衛團員七名を指揮して大南路の一民家に據る匪團に對し攻擊交戰約一時間にして射殺一、逮捕一、鹵獲小銃、一、彈藥九の戰果を擧げ同匪を潰走せしめ自村の安全を確保した、右の行爲に關し興隆縣警察署では他自衛團の模範たるものとなし詳細を調査、表彰方申請することとなつた

操觚者大會出席の塔勤氏報告會

東亞操觚者懇談會に出席した滿洲國代表三十名は多大の成果を收めてこの程それぞれ歸滿したが蒙古會館では三日午前十時から軍人會館において代表中唯一の蒙系たる蒙古新聞主幹塔勤氏の歸還報告會を開催した、政府側からは興安局瀨崎參事官をはじめ多數來賓のほか在京の蒙系建國大學、法政大學、獸醫學校實務學院生等約百名は一階會議室に參集、松王主事、笠神副團長の挨拶についで塔勤氏壇上に起ち蒙古語によつて東亞新秩序建設に對する蒙古民族の自覺と協力を熱烈な語調で說き聖戰下日本の搖ぎなき銃後の實相を滔々二時間に亘つて述べ感銘を與へたが、更に報告會終了後一同塔勤氏を中心に卓を圍んで晝食を共にしながら種々日本事情について眞摯な質問、懇談を交し午後二時散會した

【寫眞は報告會】

民籍法に備へ
指紋管理を强化
世界に誇る完備へ

國兵法及び暫行民籍法の實施が近づくと共にこれに深い關聯を有して愈よ重要任務を負擔することになつた治安部指紋管理局では機構を擴充强化しこれに備へるべく三日分科規定を改正從前の管理科のほか次の二科が新設されたものである

△鑑識科
一、指紋の檢査分類
二、原紙の整理分類
三、指紋の對照及び鑑定
四、小票(姓名索引)の作成及び整理索引
五、原紙小票の保管
六、指紋寫眞及び捜査
七、指紋の採取及びその指導その他

△勞務科
一、勞務者の動態調査
二、指紋登錄勞働者の統計調査
三、勞務警察との連絡事項
四、勞工協會との連絡事項
その他

また指紋技術員訓練所はかうした擴充强化に伴ふ技術家の人員補充に當るもので本年度內に日系百名、滿系百五十名を養成する筈で、現に日滿各五十名に對し指紋學及び技能の教習を施してをり、この外適時各省現職警察官に臨時指紋講習會を開くことになつてゐる、指紋に關しては滿洲國は世界でも立派な先進國とされてゐるが今日更にこの强化を見たのは單に民籍及び犯罪捜査等治安上に一威力を加へたのみならず文化的一飛躍と言ふべきであらう

あす(五日)

▲陸軍倉庫慰安會 午後六時於西廣場滿鐵俱樂部
▲新京中學校本年度入學者發表、午前十時
▲興德銀行開業披露宴 於大和ホテル午後六時より
▲五日會 於中銀クラブ正午より
▲司法部會合 於中銀クラブ午後四時より

歷史(明治十三年)

會計檢查院設置

今晩の放送

▲七・三〇(大連)吟詠指導「紀元二千六百年」本宮三香作▲七・四〇(東京)ラヂオ風景「婦人二千六百年」神尾光子作詞▲九・〇〇(福井)府縣めぐり(二十八)福井縣の巻「若越の姿」荒川明子

四女逸子儀病氣療養中の處養生不相叶三日午後三時死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は三月五日正午零時自宅に於て相營み可申候
昭和十五年三月四日
父 山村明造
親族總代 藤崎吉明
友人總代 十時元行
町內會長 辻龍次郎
三州人會 名福十郎
滿洲商業組合 永島高一
蒙疆工會組長 奥田國一
從業員代表 平川三雄

万年鏡

「太鼓焼と彼氏」……と云つたつて太鼓焼と彼氏かどんな因果關係があるかお解りになりますまいが打明けて申し上げますと太鼓焼の夢を見ると彼氏が來るんです▼と云ふのはネオンが醉拂ふ頃の十一時過ぎ、銀座會館でのお話お馴染の町子さんが白い袂を翻がへして客から客へとボックスを飛び廻つてゐましたが、或る席で「あんたアカーさん、やつぱり來てくれたのネ」と甘つたるい聲、何事かと聞けば「かあさん、あたいねエ……夢を見ちやつたの、どんなつてあのねエ……現實的なお話じやないの、廣い野つ原にね、三中井横の太鼓焼ね……あれがあんのよ、そして妾がそこで太鼓焼を買つて美味そうに喰べてたら……ねエ……笑つちや嫌やあんよ……「したらねエ……そこへカーさんが來たのよ、そしたらと端に夢が消へちやつたんで心配したんだけど……來てくれたわ……妾何でも客るわよ」といふやうな譯で「太鼓焼と彼氏」といふ夢結びが出來た譯でありますな▼なに？太鼓焼のあんは甘かつたかつて……それやあつたりまへでせうその上熱かつたんですからネ、わしや適はんヨ

シュトラウス氏の序曲「大和魂」完成 近く東京で初演

【ベルリン二日發國通】作曲家として有名なドイツ樂壇の鬼才リヒヤルト・シュトラウス氏は日本の皇紀二千六百年祭に際し日本國民および日本精神に捧げるため英雄的序曲大和魂の描寫部および日本帝國建國讃歌三部から成る交響曲を作曲中のところ近く完成を見る運びとなつた、同氏の作曲が紀元二千六百年祭のため作曲された他の歐洲諸作曲家の作品と共に東京において初演されることになつた

佛映畫の新女優 エドヴイジユ・フーイエール登場

「格子なき牢獄」でコリイヌ・リシユエールを贈つたフランスから、又しても素晴しい話題の女優エドヴイジユ・フーイエールがパテ・ナタン映畫「フロウ氏の犯罪」で我國を訪れることになつた

フーイエールは、現在のフランスに於ける最も知的教養に惠まれた美貌の女優で「間諜マルトリシヤール」「マラッカ大人」その他の大作に主演して、めき／＼賣出したスターであり「フロウ氏の犯罪」では、名優ルイ・ジューヴエ、フエルナン・グラヴエの間に伍して評判をとつてゐるリシユエールや「南の誘惑」のツアラ・レアンダーに次いで、歐洲映畫界が誇る女優の一人であらうと云はれてゐる

〝白雪姫〟愈よ入荷か

ディズニイ製作長篇漫畫として期待されてゐる「白雪姫」は、未だに我國では公開に至らず、その間同映畫の配給權をめぐつて日本RKO社と歐米映畫社との間に種々の問題を惹き起したりしたが、愈々今度RKO社の手によつて日本公開が實現の運びとなる模樣である

といふのはこの映畫の輸入が頓挫を來した原因が配給權利金の問題であり、ディズニィの要求額に對して、日本RKO社では爲替管理の關係で應ずることが出來なかつたのであるが歐州大戰勃發と共に、歐洲方面の市場でも權利金の積立等は出來なくなつてゐる事情に鑑み、日本でも又權利金無しに輸入の段取りをつけるべく愈々RKO日本代表スピヤマン氏が廿八日歸米の途につくこととなり米本國でディズニイと交渉RKO本社との間に諒解をつける事になつた譯である

日滿軍慰問へ 滿映映畫班出發

事變下零下三十度の酷寒をものともせず日夜國防の重任を背負つて、僻地に駐屯する日滿兩軍將士慰問の爲め滿映開發部では、慰問映畫班二班を編成、第一班は二月二十八日、第二班は三月二日夫々出發した

▽第一班プログラム 一、知心曲二、エノケンの法界坊三、海の水は何故からい二、動物病院 日程及上映地 三月二日より十七日迄十六日間、吉林、敦化、延吉、明月溝安圖の各部隊

▽第二班プログラム 一、七巧圖二、チヤッキリ金太三、世界一を見る四、森の動物と白衣の勇士 日程及上映地 二月廿八日より三月廿五日まで二十五日間、吉林、樺甸、盤石、輝南、濛江、撫順八道溝の各部隊

「武藏」の宮城千賀子圓盤進出

「宮本武藏」のお通役に寶塚から引抜かれた日活の宮城千賀子は曩に同じく寶塚から轉じた美躍スター轟夕起子以上に素人ばなれした好技を示してゐるとスタヂオ宣傳は放送してゐるが、レコードの方でも競演しようと近くテイチクレコードと正式に契約することとなり、無名のヅカガールは一躍大スターとして華々しい活躍を見せんとしてゐる

▲▼ジプシイ男爵▲▼ 獨ウファ映畫「ワルツ合戰」のアドルフ・ウオールブリュックの主演するヨハン・シュトラウス作のオペレットを映畫化した作品、カール・ハートルが監督に當つた、ジプシイの住家となつてゐる廣い曠園に、曾てこの土地を追はれた領主の息子シャンドアが歸へつて來る、若い女アルゼーナは彼が有つ富に惹かれて結婚を申込んだがジプシイ男爵シャンドアは純情な娘ジャッフイと結ばれる——といふストオリイにシュトラウスの音樂がふんだんにとり入れられてゐる、帝都キネマ次週封切

雜音

日曜日の各館何處もよく客足を引いて滿員の盛況で、客足の動きを見る一指針にする所に流れたものが空いてゐるところへ流れ込むといつた狀態で市內六館の椅子を滿員にするだけの映畫觀客が動いてゐる譯である▼一體に實演を入れてゐるところがよく長春座が今週あたりの質量に乏しい番組で引いてゐるなどもこの邊の消息を物語るものであらう▼響く鳴りを靜めてゐた長春座に六日から三日間實演が出る、大船歌謠映畫三本と組んだ「歌ふ青春」一座で▼これが濟むと入れ替つて帝都キネマに井田龍夫と三原純子一行の歌謠陣が出る筈で良否の區別さへつけねばこう響く實演は後を絶やさない

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波榮
印刷人 水越内之介

造林に重點、九十ヶ年計畫へ
大增員斷行決定
林野局官制一部改正

日滿物動計畫の線に副うて木材の計劃的な伐採並に本格的造林に着手すべく產業部ではこの度營林局、地方營林處の官制を改正し官吏の大增員を斷行、營林國策の萬全を期すこととなり、四日の定例國務院會議通過をみた、營林處本年の計畫としては

一、昨年度の伐材實績六百萬立方を本年は一躍八百萬立方に高める一方
二、從來餘り重點を置いてゐなかつた造林にも力瘤を入れ昨年一百萬圓の豫算を今年は一千百萬圓に急增し將來に備へ更に地方營の統合的管轄のため中央に地方林科を新設することとなつてゐる、國務院會議通過の改正官制に依れば林野局理事官一、技正一林事務官五、技佐十二、屬官二十五、技士五十九、營林局事務官二、技佐八、屬官十八、技士四十四、各省營林處では處長六、技佐十四、屬官百四十三、技士三百八十四名

を夫々增員することとなつてゐるが、曩に東上せる木村林政科長は農林省より高等官三十名、委任官三十名を招致することに決定して居り、爾餘の人材については既に大體確保の見込みが立つてゐる模樣である

なほ昨年營林關係日本留學生五十名を本年は百六十名に增加し、更に營林處所在地は臨時滿系職員養成機關を新設し本年は取り敢ず牡丹江百名、齊々哈爾五十名、北安五十名、計二百名を養成し營林九十ヶ年計畫の本格的前進に邁進することとなつた

東洋一パルプ工場
近く黑河に會社設立

滿洲國は曩に鐘紡と共同出資の下にパルプ年產六萬トン生產を目標に佳木斯に資本金三千萬圓の三江パルプを設立し國內パルプ資源開發に乘出すこととなつたがこれに引續き大安興嶺の大森林より伐採木材を材料に年產十二萬トンを生產すべき東洋一の大パルプ工場を黑河に創設すべく目下日本各關係機關と交涉中である

仄聞するに黑河パルプ會社（假稱）は資本金六千萬圓程度の特殊會社として黑河に設立、千古斧鉞を加へざる大興安嶺の大森林の木材を以て年產十二萬トンの人絹製紙用パルプ生產に乘出さんとするものであり同計畫については日本側國策パルプの需要者及日本ス・フ組合聯合會會員卅三社が既に協力することに決定を見てをり製紙聯合會も參加するものと豫想されてゐるので設備資材の手當が完了次第直ちに具體化を見る筈である

日本燐寸と直接取引
對日軸木輸出

日本に於ける燐寸軸木は殆ど全部を滿洲に仰いでゐる現狀であるが、これが輸出は三菱商事を經由し對日輸出を行つて來た所、獨占商社の熱意足らず運輸關係等も意の如くならず輸出計畫に齟齬を生ずる憾みがあり延いては日本の燐寸飢饉を助長する惧れがあり特に本年度は昨年に比し約五割の供給增加を計畫中であるため政府當局は林野局を中心に之が圓滑なる輸出について考慮中の所、日本側においては新たに日本燐寸軸木工業組合が滿林との間に直接輸入を爲すことに決定、本年度よりは三菱の手を經ず日本側との間に直接取引を行ふことになつた

林野局辭令

林野局林政科長 木村武
兼監理科長
解兼任
林野局事務官 篠田實
命監理科長代理

地價等級調査
要綱案決る

地政總局の第三次修正計畫案は、愈よ五月から施行されるが、その實施要綱のうち最も國民の關心を集めてゐる地價等級調査については國民生活の基調をなすものだけに愼重なる檢討が加へられてゐたが此のほど漸く實施要綱の決定を見るに至つた

而して應急調査に基く農耕地の調査は從來の特、上、中、下、賤の五等級或ひは單一的制度を百等級に分ち等級價格は康德五年一月一日以前の五ヶ年間の穀價平均を以つて標準とすることに決定、これを課稅の對象として土地權利並に地價の確定をはかることになつたが此のため賣買價格に於いては土地權の確立を著しく反映して鐵嶺附近の五割を始め各地とも不文律な舊制度時代に比し可なりの騰貴を見せてゐるなほ新等級調査に基く地稅改正は康德十年迄に完成される豫定である

獨軍コーカサスへ

【ロンドン三日發國通】近東方面の情勢緊張が傳へられる折柄、三日夜ロンドン外交界でドイツ軍二ヶ師團が目下ソ聯、トルコ國境のコーカサス方面に向け急行中との情報が傳へられ注目を惹いてゐる、但し未だ確報ではない

英船二隻沈沒

【ロンドン三日發國通】英印航路汽船ドマラ號（八、四一一トン）は二日英佛海峽においてハインケル爆擊機の空襲を受け爆彈三個は同船に命中し火災を起した同船船長は爆死し乘客中イギリス人二十名、印度人八十八名中八名は行方不明でおそらく死亡せるものと見られる、イギリス船アルバノ號（一、一七六トン）は二日スコットランド沖合で機雷に觸れ沈沒し、又イギリス船カトノ號（七、一〇〇トン）も三日機雷のため沈沒した

白外相强硬聲明

【ブラッセル三日發國通】二日のドイツ、ベルギー空中戰に次ぐ三日朝の國籍不明機のベルギー領空侵犯に對しスパーク外相は三日「ベルギーは斷乎その領土保全に邁進する」旨重ねて言明した

ベルギー國防軍は常に戰鬪用意を有してをり何國人たるとを問はずわがベルギー領空を通過せんとするものは當然の犧牲を支拂はされるであらう

佛機一機擊墜

【ベルリン三日發國通】三日D・N・B通信社の報ずる所によればロレーン州ティオンヴィル（ドイツ名ディーデンホーフェン）の南東方面上空においてモレン型とおぼしきフランス機十二臺に對し獨メッサーシュミット戰鬪機四臺は敢然挑戰して執拗に攻擊を繰り返した結果遂にフランス機一機を擊墜した

白機二機擊墜

【ブラッセル三日發國通】二日のドイツ爆擊機ベルギー領空越境事件につきベルギー側の公表によるとベルギー單座機三臺は直ちに越境ドイツ機を追跡したが編隊指揮官ヘルナルド少尉は、ドイツ側の發砲により戰死し機體は墜落他の一機もガソリンタンクに多數の彈丸を受け不時着を餘儀なくされた

英船は總て擊沈
獨海軍總司令言明

【ニューヨーク三日發國通】米國N・B・C放送會社は三日ドイツ海軍總司令レーダー元帥のラヂオ・インタービューを試みたがレーダー提督はドイツの海戰政策を左の如く說明し中立國船舶の利敵行爲に警告を發した

一、ドイツ海軍は中立國船舶の保護には萬全を期してゐるが夜間無燈火航行の船舶で停船命令に反抗するもの及び敵に情報を提供する船舶は交戰國船舶と看做して擊沈することあり

一、英國船舶は總て海軍の補助艦艇としてゐるから商船たると武裝船たるを問はずこれを擊沈する

谷クレーギー會談

【東京國通】谷外務次官は四日午前十一時外務省にクレーギー英國大使の來訪を求め天津問題の解決を督促その他日英間の懸案につき全般的討議を行つたが日英間に急速な解決を要する諸問題が積職してゐるので休憩中の日英交涉は今後谷クレーギー間で再開されることとならう

齋藤氏釋明を固執
斡旋徒勞 懲罰問題再轉惡化

【東京國通】齋藤隆夫氏の議員辭任に伴ふ釋明問題に關しては過般來民政黨の俵院內主任總務、內ヶ崎幹事長をはじめ俵友八並武治、紫安新九郎、岡崎久次郎の諸氏が極力斡旋に努め問題の圓滿解決を圖るべく奔走してゐたが、政友革新派、時局同志會その他各派との交涉纏まらず、かつ齋藤氏も釋明させぬ以上は辭任せずとの强硬意見を固執して譲らざるため

四日午前十時より芝の岡崎邸で開かれた齋藤氏と野村、山道、川崎（克）八並、紫安、工藤、岡崎七氏との會談は全く決裂し齋藤氏は意を飜へして辭任せざる旨を表明して同邸を辭去

午後三時東京驛發選擧區たる兵庫に赴くため西下したので齋藤氏の自決により當面を打開せんとした民政黨幹部の苦心も徒勞に歸した形で懲罰問題はなほ幾多の迂餘曲折を免れぬものとみられてゐる【寫眞は齋藤隆夫氏】

除名已なし
民政態度決定

【東京國通】民政黨では四日午後五時より院內外總務と懲罰委員との緊急聯合會を開き齋藤問題について協議の結果、事態かくなるうへは除名已むなしとの結論に到達した、一方從來同情的態度を持してゐた久原派も漸く除名論に傾きつゝあるので六日懲罰委員會における除名は決定的とみられ順調に行けば七日午後の本會議に緊急上程され同氏の除名が確定する事とならう

日滿稅制統一
滿洲國側整備せば努力

【東京國通】四日の衆議院稅革委員會で中島彌團次氏（民政）より日滿支計畫經濟の見地より「日滿兩國の稅制の整備をなす考へありや」との質問に對し大矢主稅局長は

將來滿洲國の稅制が整備した場合に於ては日滿兩國の稅制統一につき努力したい

旨答辯したのは注目される

大津總長東上

大津關東局總長は日本政府と打合の要務を帶び五日午後九時四十分發列車で南下

第一期綜合監察

新監察制度に基く綜合監察は本年度より第一、第二、第三の三期に亘り民生、國防關係に監察の重點を置き行はれるが、本年度最初の第一期綜合監察は來る廿三日より四月一日迄の十日間間島省下に行はれる

右綜合監察は濱田次長を總務廳監察使としてこれに簡任輔佐官を配し總員約四十名より成り、間島省が全滿中民族複合省として典型的のものであるので監察對象を民族協和の實情調査においてゐる

獨軍精鋭部隊續々前線へ

對滿關係機構
根本的變更加へず

【東京國通】小磯拓相は過般衆議院委員會において將來對滿事務局ならびに在滿機構を拓務省に併合する必要がある旨言明したが、四日の貴族院豫算總會席上下村宏氏（研究）より對滿事務局、在滿各機關の統一强化に付て糺したるに對し畑陸相は現在の機構に根本的變更を加へる意思のない旨左の如く明かにした【寫眞は畑陸相】

對滿事務局がわが對滿政策の統一强化を圖り政府として總掛りの精神を具現することを趣旨として設けられたることは御承知の通りであつて、最近の狀況について述ぶれば日滿間に益す緊密の度を加へて來たので、これに即應する如く對滿關係機構の强化擴充を圖ることの必要を充分認める、而し乍ら現狀においては各機構の綜合力を發揮せしめることを第一と考へてゐる次第であつて、それに情勢の推移に應じ適當な方策を樹てたいと思ふ在滿機構については種々議論があることゝ思ふが現下の諸情勢に對應し且つ國防國家體制の滿洲國の發展に協力するため現在の機構に根本的變化を加へることは目下のところ適當でないと考へる

貴院豫算總會

【東京國通】四日の貴族院豫算總會は午前十時廿分開會、櫻內藏相より

一、昭和十五年度歲入歲出總豫算追加案（第一號）
一、昭和十五年度各特別會計歲入歲出豫算追加案（特第一號）

につき提案理由の說明を行ひ下村宏氏（研究）外地の統治問題に付質したに對し

拓相 わが國の統治政策は內外地を通じて一視同仁の精神をもつてその融和を期してゐる、朝鮮においては內鮮一體に努め臺灣においても同樣趣旨で臨み實績をあげてゐる、しかし內地と外地とは自ら狀態を異にして居り從つて直ちに軌を一にするわけには行かない、內地においては外地を無視し勝だとのことについては當局は誤りなきやう努力してゐる

下村氏 滿洲における機構は簡易化せねばならぬと思ふ、對滿事務局等についてもその考へであるか所見如何

首相 滿支に對する政治經濟、文化等の問題に對する諸政策は支那事變の遂行と密接な連携を保持しその綜合せられたる力を發揮せねばならない、現在の機構を充分に活用して綜合を發揮して行くことが一番よいと考へてゐる、將來情勢が一段落した曉には行政機構の變更、綜合等も考慮すべき事態に至ると思ふが、現狀においてはむしろ現行の諸機關を充分活用することを第一義とし、これ等の諸機能が眞に一體となつてその綜合力を充分に發揮するやう運營することが急務だと思ふ

松村興亞院文化部長 對支文化工作の中で特に思想問題に重點を置く必要のあることは同感である、支那の青年層を理解し又青年層をしてわが國を理解させることは東亞新秩序のため重要である、東亞民族の特徴はその思想の根抵が何時も自己を完成して行くといふ點で優れた發達を示してゐる佛教、言語の問題について東洋文化に偏したる西洋文化のなし得なかつた世界一の文化をこれから始めるのであると考へ着々努力してゐる

かくて午後零時八分休憩

【東京國通】貴族院豫算總會は午後一時廿五分再開、丸山鶴吉氏（同成）より施政改革問題、水野甚次郎氏（交友）より義務教育八年制、飯田精太郎氏（公正）より石炭電力問題につき夫々質問あり午後五時散會

救世軍は飽まで取締る
陸相方針明示

【東京國通】四日の衆議院決算委員會において今井新造氏（時同）の救世軍の取締に關する軍の方針につき質問せるに對し畑陸相は左の如く答辯した（本社速記）

畑陸相 救世軍の全部構成等については陸軍としては今迄調査したことはない、昨今新聞によつて始めて承知した譯であるが兎も角イギリス依存とか或ひは宗旨と云ふものは別問題として今から大きな戰爭をしてゐるのであるから防共といふ見地からあく迄取締るべく用意を持つて居る

緊密を期す
外交との連絡重視

【東京國通】四日衆議院決算委員會において今井新造氏（時同）より畑陸相に對し（一）現內閣の外交は自主外交の根本方針より逸脫せるかに見えるがこれに對する所見（二）革新政策斷行の注意（三）戰爭に對する國民の犧牲負擔の不公平なる現狀に對する陸軍の所見（四）わが國に對し敵性を有する第三國の在支權益に對する軍の見解等を質したるに對し、畑陸相は左の如く陸軍の所信を明かにした

この時局において戰略と攻略、特に外交との緊密なる連絡の必要なることはいふまでもない、陸軍としては聖戰の目的完遂に邁進するほかに他意はない、また現在の社會情勢一般についても陸軍は決して全幅的に滿足してゐるものではない、事變を完全に處理するために適當なる政策を斷行して國內の總動員體制を更に一層强化することに努めねばならぬと考へてゐる戰爭に對する犧牲負擔を公平にすることはもとより必要であつて、この意味において陸軍も國內經濟機關の問題には重大關心をもつてゐる、その具體的方策はここに言ふことを避けるが、根本方針は第一線の兵士が國內の問題を顧慮することなく一意前面の敵に當り得るやうに國內の諸機構を改善し國民各層の自肅自戒を求めたいと思ふ、事變處理を妨害する第三國に對しては斷乎これを排擊することは今更いふまでもない

華僑對策明示
協調の方針

【東京國通】四日の衆議院輸出資金補償法案委員會において高岡大輔氏（時同）は華僑對策を質したがこれに對し山本外務省通商局長は大要左の如く答辯し政府の方針を明かにした

東亞新秩序建設に關連して華僑の行動は重視せねばならぬ、世界に於ける華僑の八割は東洋の植民地、半植民地にあり彼等のうちには抗日援蔣の行爲に出てゐるものが多い今後彼等と協調して我が目的を達するか或は排擊してこれに代るものを求めて行くかといふことは何れも複雜な關連を持つものであるが、政治上特に重要な地域において彼等を彈壓して行かねばならぬが、その他の地域においては我が眞意を諒解させ抗日援蔣の態度をやめさせ、これと協調して行く方針である、この方針としては關係筋に對して取締方を折衝すると共に彼等の鄕關たる汕頭、廈門など支那の現地における工作も必要で大體において華僑の抗日援蔣は彼らの本心ではなく重慶政府などの使嗾によるものであるから我が方の工作によつて既に我が眞意を諒解し各方面に於ては援蔣抗日をやめるものが次第に增加してゐるやうである

滿炭增資案
中旬總會へ

日滿兩國に於ける石炭需給の現狀に鑑み滿炭では七年度は六年度の實績に比し四百萬キロトンにのぼる大增產計畫の遂行を期しこれに要する資金調査のため豫て一億圓の增資と新計畫遂行に萬全を期するため技術系統の副理事長一名の增員を計畫してゐたがこれに伴ふ會社法の改正は四日國務院會議に上程可決したよつて滿炭では本月中旬株主總會を開催附議することになつたが、今回の增資により同社資本金は三億圓となるわけであるなほ新副理事長には鑑內常務理事の昇格が內定されてゐる

高凌霨氏逝去

【北京四日發國通】臨時政府議政委員會特別委員前河北省長高凌霨氏はかねて心臟病を患ひ北京市史家胡同四號の自邸にて療養中のところ四日午前一時病勢惡化し遂に逝去した享年七十二

社説　新政府と華僑

從來華僑といふものが、支那政治の動きに大きな關係を持つてゐたことは、少しく支那事情を知る者はみな理解してゐるところであらう。然らば、現下の問題として、現在華僑は汪精衛氏を首班とする新政府が成らうとするのに對してどのやうな態度を取つてゐるかが注目されねばならないであらう。先般日本に在住する華僑は聯合會を結成して汪精衛氏を支持することを決定したと報ぜられてゐたし南洋華僑の間においても熱烈なる汪政權支援が存するといふことである。これまで日本以外の諸國に在住する華僑は、多く蔣政權側の逆宣傳や在住國政府の援蔣政策のために支那本國に於ける眞相を掴み得ず、事變の當初から大體蔣政權支援の方向を取つて來たものである。それが今や華僑の方向が急轉回して汪政權支援に變り、且つこの支援が歐洲戰亂の勃發といふ環境の急變から經濟的にも必要となつてゐる事情が見出される。それは事變勃發以來盛んにシンガポールや香港等の英領植民地に逃避してゐた支那資金が、歐洲戰亂の再發によつて英本國並に各植民地政廳の嚴重な金融統制を受け、本國への環流が局限されるに至つたのである。すでにその不安を見越して巨額の環流を見たのである。今後華僑の送金は當然シンガポールや香港等の英領植民地において封鎖される危險を避けることになるであらう。そして現在最も自由な資金の置場所として華僑の送金は今後も續々上海に仕向けられるであらうと考へられるのである。華僑の汪政權支援には以上のやうな物質的基礎が出來たのである。

次に汪精衛氏が廣東省の出身であることも注目されねばならぬであらう。孫文に對する華僑の支援は彼が廣東省の出身であることに多くの理由を有してゐた。汪精衛氏はその郷土關係から孫文と同樣に華僑の絶對的支持を受くべき條件を持つてゐる。又その掲げてゐる和平救國のスローガンも華僑から支援を受くべき題目である。華僑は多くその郷里に家族を殘し一族を殘してゐる。家族一族の安否は直ちに華僑に精神的物質的に影響する。汪氏が實行を約してゐる和平救國は彼等が無條件に受け容れるところである。更に華僑の支那の諸産業に於ける投資の安全確保からも同じく和平救國が歡迎される。彼等が最後の準備金も故郷に送附してゐるのである。

近時の華僑の轉換は重視さるべき事實である。

全省一家總親和
國防省牡丹江の省是と政策

東滿の雄都牡丹江省は創立第三年を迎へ併せて盟邦紀元二千六百年の國民的記念祭を祝するに際して、滿洲建國の理想と現下非常時局下に於ける國家の大方針に基き牡丹江省の國防省としての重大使命に鑑み三大省是を定めて、省政の根本方針を闡明し十六政策を掲げ全省官民歸一協力實踐躬行以つて國家の負託、時代の要請に對し遺憾なくその實を擧げることとなり

一に全省一家總親和
二に銃後國防の完整
三に理想郷土の建設

の三大主點に總力を置き百般の省政に「全省一家總親和」を以つて爲政の基本態度とし「銃後國防の完整」を以つて國家目的の重點とし「理想郷土の建設」を以つて民生直接指導上の大眼目として省政の完遂を期するため更らに左の十六政策を掲げてゐる

一、省政浸透組織の強化　二、治安の確保　三、警防動員體制の確立　四、省民教育の普及　五、開拓政策の完遂　六、資源培養産業の開發　七、省内計畫經濟の遂行　八、交通、通信網の整備　九、國防都邑の建設　十、省民保健の向上

右の如き十六政策の遂行に關しては本省施政の特殊使命に鑑み東滿國境に於ける重要國防省として軍官民協力、内治安の確保、産業の開發により民生を安定し鞏固なる國防體制を確立、外寇敵の窺覦を防いで以つて名實共に嚴然たる國境建設をなすべくこれが遂行豫算に一千餘萬圓を配して一路王道樂土を高らかに謳歌しながら邁進する事となつた

貴族院本會議

【東京國通】四日の貴族院本會議は午前十時十八分開會

一、軍用電氣通信法中改正法律案
一、輸出毛織物取締法案

他二案を委員長報告通り可決したのち新潟縣選出長谷川　夫氏選擧資格の件に關し織田資格審査委員長より委員會の經過ならびに結果の報告あり委員長報告通り無效にあらずと決定、次いで請願七件を委員長報告通り採擇し同十一時四十六分散會

鋼材値上げ必至か

【東京國通】輸入屑鐵の値上りを契機として製鐵業者は鋼材價格の引上を要望し目下商工當局に對し非公式に折衝を行つてゐるが商工事務當局の意向は左の如く大體値上りの傾向にある

一、輸入屑鐵の値上りに伴ふ生産費の昂騰は勿論充分斟酌しなければならない、又鋼材の適正價格を算定するに當つては單に諸原材料價格、營業費等の値上りのみならず一方昨秋來深刻化した石炭不足、電力制限等による操業の短縮及びこれに伴ふ資本の回轉率の惡化をも考慮しなければならない

一、右の方針に基き基礎的數字が算出された場合直ちに價格の引上によつてカバーする事は妥當でなく先づ第一にメーカー側の一部負擔、次には鋼材販賣會社指定問屋、特約店等配給機關の口錢の削減、第三には國庫からの補償金の支出しかして最後に一部分について需要者の負擔とすることが適當である

とに角今年の鋼材生産に於ては昂騰後のアメリカ屑鐵を使用しなければならず補助金政策も今年は間に合はぬとすれば、生産費の一部を需要者に轉嫁することは避け難い勢情である

廣東だより　滿開の櫻花に傷心を慰むる白衣の勇士

興安東省に水稻試作
解氷待ち圃場設定

興安東省では明年度開拓民入植並に國内食糧問題解決のため今年度から全省に對し相當廣範圍に亘つて水田の試作を行はしめることになつたが喜扎　爾旗では洮兒河の上流草根臺に五種の圃場を設定水稻の試作を行ふことになつた、面積は各試驗區とも〇・二陌、播種は解氷と同時に着手する豫定で試驗圃場區別は左の如くである

一、無肥料區
二、過燐酸區（過燐酸一陌當二〇貫施肥）
三、硫酸加里區（硫酸加里一陌當一〇貫施肥）
四、過石硫加併用區（過燐酸一陌當一〇貫、硫酸加里一陌當五貫施肥併用試驗）
五、種子試驗區（王爺廟附近及び北海道優良種子）

爾河流域の濕地帶を開拓
利水の基本調査

北滿平野北部を貫流する尻無し河魚鳥爾河（呼裕爾河）は雨期は常に氾濫して流域を洗ひその被害は甚大なものがあり又流域各處に濕地を形成し殊に下流地域は廣大な濕地帶となつてをり開拓總局並に省當局でも本河川の治水整理は緊急の急務なりとして早急にこれが治水に着手することとなり數次に亘つて行はれた同河の水系調査を基礎に近日中に開拓總局、拓地處並に省合同調査隊（約十名）を編成して前後十日間に亘つて同河流域通北、克東、克山の三地點を中心に利水基本調本を行ふ筈であるが本治水工事完成の曉は濕地帶改良による水田の開墾は勿論北部穀倉地帶を水害より救ふ事となるので本調査の齎す結果は廣大なる濕地帶を包含する本省濕地改良問題並に複雜困難なる河川整理上特に注目すべきものがある

半搗米は保健食
精米法の技術研究と普及
（二）國立精米所を設立せよ　岩井田富士松

從來精米と申しますと所謂漂白すれば足りるといふ風に思はれてゐるが、これは頗る誤つた觀念であつて米の性能並に組織を克く理解して其の抵抗力に順應した精米機を以て精米すべきである、斯くて搗減を最少限度に止め且つ榮養分を充分に含有せしむる事に重點を置き舊來の漂白觀念は一掃したいものである、精米技術の能率的でホミ量的及質的向上を圖る上から之が研究と普及に關しては政府當局は農民に對する選米の勵行等を行はしむることはいふまでもないが、更に進んで全國的精米技術競技會等を開催し優良者に表彰等を行つて貰ひたい、次に精白米に至る迄の行程は機械の大小に依りその壓力は異るが先づ玄米外皮は硬質性であり破損豫防上最初米糠一割を混入する

1、約二五ポンド壓力第一回、第二回搗精で略外皮を脱
2、二二ポンド壓力運行第三、第四回搗精で略中皮を脱
3、二二搗ポンド同　第五回搗精で略下皮を脱（半搗位）
4、一八ポンド同　第六回搗精で略全皮を脱
5、一五ポンド同　第七回搗精で略（八分搗位）
6、一三ポンド同　第八回搗精でグレベルゾーを脱し澱粉質に至る
7、一三ポンド同　第九回搗精で仕上白米となる

搗精米の步止率其他概算比較

次に玄米一石を以て半搗、七分搗、白米等の比較をみると次の如く何れが可なるかをハッキリと識る事が出來よう（玄米一石四搗貫）

	白米	同	八分半	七分搗	半搗
步止率	九一、五％	九三％	九四％	九六％	九七％
廻轉數	三五〇	三五〇	三三〇	（三五）	三三〇
溫度	八〇度	四五	四五	四五	四五
步止貫	三六、三六〇	三六、八〇〇	三七、六〇〇	三八、四〇〇	三八、八〇〇
量目方	三五〇匁	三六八	三六二	三四二	三四〇
一桝の目	九五八八、一	九四八八、五	九九四、五	一〇二六七、七	一〇四八、六
粒	六三二、一七	六〇七、八〇五	六一、九一二	六〇、六八一五	五九、九六七
メンザ米一升の步止	約五五％	一〇％	五五％	四四％	六五％
同吸水	一、一升	一、三三升	一、二六升	一、三三升	一、三三升

右の表に於て示される如く步止率に於ても步止貫匁に於ても如何に半つきが有利であるかを示して餘りある右表算出の基準は白米一升三九〇匁で低溫式精白米に於いては三八八匁といふことになる、現在七分搗と稱しておる分は九四％搗精米で八分半搗であるから七分搗米といふ以上九六％步止とせねばならぬ、半搗米に於ては九七％強となり九四％の七分づきと稱する現在の白米は玄米一石に付き四升三合二勺の差を生ずることで、現在に於てはみすみす需要家が石につき四升餘を損してをり、從つて精米業者がそれ丈け餘剩利得を擧げてをることになる、米不足が叫ばれ米價昂騰の今日右の如く明白なる損失を一般需要家は蒙つてをるといふ事實を當局も共に愼重に再檢討すべきであり、石で四升、十石で四斗、百石で四石といふ實に四分強の馬鹿にならぬ損失を招くのである

興徳銀行披露　三月一日營業を開始した興徳銀行では五日午後六時よりヤマトホテルに於て開業披露宴を催す豫定

紀元二千六百年記念事業
本社主催・協和會首都本部後援
建國功勞者物語募集

わが滿洲帝國は建國以來すでに八星霜を閲し國運愈よ隆昌、民族協和の美しき展開の中に諸般の建設を推し進めつゝあり、本年は友邦日本帝國の輝かしい紀元二千六百年に際會し寔き契りに同慶の喜びを深うした。かゝる時既往を回顧し建國の大業に粉骨碎身せる先人の業績を偲び以て將來のための訓戒とすることは甚だ意義深きことであらう。肇國草創の際世事多端でありためになほ功勞多大にして世に埋もれひろく知らるゝことなく打ち過ぎてゐるものも多々あるであらう。かゝる功業が一般に知られずして忘却されるやうなことがあつては甚だ遺憾であるとせねばならぬ。本社は茲に鑑み日本紀元二千六百年奉祝事業として今回別項規定により隱れたる建國功勞者の實話讀物を公募し銓衡の上優れたるものを表彰し發表なほ單行本として刊行することとした。本企畫の趣旨に贊同あり貴重なる資料に基き振つて寄稿あらんことを切に希望する次第である。

應募規定

一、原稿は滿洲建國當初より今日までに至る間のかくれたる建國功勞者（民族別を問はず）の事實を主としたる一般的讀みもの（日滿支何れにても可、滿文は本社にて日譯す）
一、應募原稿には主題人物の寫眞、その他資料となるべき寫眞をなるべく添附すること
一、應募原稿は四百字詰二十枚を基準とす
一、原稿送り先　新京日日新聞社宛とし「建國功勞者物語原稿」と朱書のこと
一、〆切　三月末日
一、發表　四月中（本紙上）
一、審査　關係方面代表により審査委員會を置き同會に於て銓衡す（右については追つて發表）
一、賞金　一等　一篇　二百圓　副賞　カップ一箇
　　　　　二等　二篇　五十圓　副賞　カップ一箇
　　　　　三等　三篇　二十圓　副賞　記念品贈呈
　　　　　佳作十篇　記念品
一、著作權は本社に歸屬し原稿は一切返却せず

三千海里の支那海を護る
綏靖部水巡司活動

【南京四日發國通】維新政府治下の長江下流及び太湖黃浦江等の治安維持を目的として着々實績を擧げてゐる同政府綏靖部水巡司は近く生れんとする中央政府にそのまゝ接收繼承されることに内定、目下組織陣容の擴充強化を圖つてゐる

廣茫三千海里の大支那海の護りたらんとするこの水巡司は司長許建廷少將の下に軍事、艦務、機材の三科があり水巡隊としては現在長江水巡隊及び計畫としては上海、太湖各水巡隊司令部の設置がある、上海に在る水巡學校は既に昨年九月と十二月の二回に亘つて出した二百五十名の卒業生が任務に就いてをり、現在養成中の在校生はその數六百、來年五月卒業豫定の者五十名と言ふ賴もしさである、長江水巡隊は曩に成立を見た南京基地隊を始め來る三月には鎭江江陰兩基地隊が開設を見ることゝなり上海水巡隊は閔行、太湖水巡隊は無錫に夫々基地が開設される豫定になつてゐる

これ等鐵壁の護りに一段の威力を備へる艦艇は現在軍艦に海綏、海靖の二隻を有し砲艦として江綏、江靖の二隻があるが、四月末迄には特殊砲艇七隻、千噸級砲艦一隻が增強され新政府誕生と共に益すその威力を發揮することにならう

ガソリンの供給を停止
交通大混亂

【香港四日發國通】わが空軍の滇越線猛爆により國際ルートを杜絕された重慶政權は極度の輸入物資不足に陷り遂に二月廿二日軍事委員會緊急令をもつて公私を問はず一切の自動車に對しガソリンの供給を停止する旨公布した、この結果重慶附近においても軍用および外交團用自動車の若干が動いてゐるのみで黨要人はじめ行政院各部長官連も昔に還つて竹輿や人力車で往來してゐる有樣であり、成都その他西南各地でも同樣ガソリン供給停止令の結果に交通上の大混亂を呈してゐる

民族優生法案
今議會に提案されん

【東京國通】民族優生法案は國民體力管理法案と共に戰時下國家的法案として各方面より注目されて居ただけにこれが主管省たる厚生省では是非とも今議會に提案してその通過成立を期待し過般來法制局並に同法案の提出に難色を示してゐた司法省と數次の折衝を重ねた結果、この程漸く條文の整理を終へたので近く閣議に附議決定の上、直ちに衆議院に提案する、同法案の目的とするところは民族優生を圖るため惡質傳染病の斷種の途を開き、他方避姙手當の濫用を防止して優良なる人口增殖を圖るにあり勞々積極的法案たる國民體力管理法と兩々相俟つて消極的部面より國民の體位向上を企圖するので法案の成立は確實視されて居る

人絹交織著減

【東京國通】（全國銘仙聯盟會調査）昨年中に於ける銘仙生産高は三百九萬千百二疋で前年に比し六十八萬七千八百四十八疋（二割八分）の激增を示したまた同年中の人絹交織銘仙生産高は二百六十四萬六千三百八十六百九十二疋（一割六分）の著減となつてゐるが銘仙生産高が右の如き大幅增產を見たことは時局下にあつて綿織物及び毛織物等内需統品に代り需要の對象となつたことを物語つてゐる

銃後娘の會
二千六百年記念大會

【東京國通】一萬餘の職業婦人を會員とする「銃後娘の會」の紀元二千六百年記念大會が四日午前九時半から神田一つ橋共立講堂で行はれた、此日東京市内のデパートはじめ各職場から集つた若い女性は三千名に及び宮城遙拜、皇軍將士に對する感謝默禱、紀元節に渙發されたる大詔捧讀、白衣の勇士に對する慰問文贈呈式等あり「しつかり戰時の心構へを致しませう」と銃後に働く婦人の覺悟を申合せ午後は白衣の勇士六百名を招待、會員の舞踊、長唄、薙刀等の餘興で慰安した

市公署實業科人員整備

人的資源確保は現在の滿洲國に於て必須條件の一つであるが、新京特別市公署實業科では、秋山科長が種々奔走の結果この程某方面より其の道のエキスパート約十名を招聘することに成功五、六月頃着任の豫定である、この人員擴充により實業科は事務上に又成績向上に一段の發展がみられるであらうと期待されてゐる

石炭配給統制
日本石炭會社設立

【東京國通】石炭の大增產計畫（年產六百萬キロトン）と共に三日の閣議で決定した全國石炭の一元的配給統制に當り日本石炭株式會社（資本金五千萬圓、官民折半出資）は同會社法案の今議會通過を俟つて九月頃設立されるが、同會社の狙ひ所は增產と低價格を兩立せしむべきプール平準價格制の實施にあり、即ち各鑛山より石炭を買取りこれを一率に現在の昭和石炭の販賣價格で販賣せんとするもので、これにより同會社の被る差損額は今回の增產追加豫算により補塡することになつてゐるなほ日本石炭會社の正式成立まで中繼暫定的施設として全國石炭販賣會社（資本金二千五百萬圓）が設立されることになつてをり、右については既に諸般の準備が進められてゐるので商工省では遲くも來る五月一日から開業せしむる方針である

關東州銀行會社資本金
一月現在高

大連商議調査による一月中關東州銀行會社資本金現在高は總計社數一千百九十九社、資本金十一億九千百七十四萬五千圓その内譯次の通り（單位圓）株式會社社數三四三、公稱資本金一、一五二、二一七、五〇〇、合資會社社數七二〇、資本金二四、七八九、五九〇、合名會社社數一三六、資本金一四、七三八、一〇〇にしてこれが動態を見るに次の通り

△新設株式會社社數六、公稱資本金一、五六〇、〇〇〇、拂込資本金一、三三五、〇〇〇、合資會社社數一、資本金八〇、〇〇〇、合名會社社數一、資本金五〇、〇〇〇△增資株式會社社數二公稱資本金三五〇、〇〇〇、拂込資本金二〇〇、〇〇〇△拂込株式會社社數二拂込九九、五〇〇△解散株式會社社數一、公稱資本金三五〇、〇〇〇、拂込資本金八七、五〇〇、合資會社社數五、資本金四三五、〇〇〇、合名會社社數三、資本金六八、〇〇〇

防犯協會總會

新京防犯協會では康德七年度第一回總會を來る九日午後一時から西廣場滿鐵社員俱樂部で開催千七百餘名の會員を一堂に集め「豫算及び決算に關する事項」「業務に關する事項」の報告を行ひ、午後三時からは會長副會長の講演、ニュース（二卷）多甚古村（九卷）彈性女兒（十卷）を上映午後五時散會の豫定

商況　四日後場
各地株式市況

●大連株式（短期）寄付　大引
五品　新東　滿業　新紡　鐘紡　新鐵　滿新　土木 [illegible]
●奉天株式（短期）寄付　大引
[illegible]
手形交換高（四日）[illegible]

家庭

レコードの調子は如何です
音響の動搖は盤の反りが原因

暫く使はないでゐたレコードを久振にとり出して見て、何だか音響に動搖があつたり調子の變なのに御氣づきになる事はありませんか、大抵レコードに反りが來てゐるからです、そこでけふはレコードの扱ひ方と盤の反りの直し方をお話し致しませう

…レコ…ードのそりは煖房のそばなどに永い間不注意に置きますとよくこんな事になります、盤面が反つてゐますとレコードをかける際サウンドボックスが動搖しますのでどうしても音響が圓滑に出なくなります、レコードを保存するには高溫の場所はなるべく避けること、縱のケースでもキッチリ一ぱい入つてゐれば餘り害を受けませんが、レコードが二三枚しか入つてゐなくて倒れかかつてゐるのを永くその儘置さますと甚しい反りがまゐります

レコードケースとしては棚になつて横から挿込む式になつたのがよろしく一段に十枚づつも重ねて入れておきますと滅多に反りはしません、洒落たアルバムに入つた組ものなどもなるべくアルバムからとり出してケースに重ねて入れませう、ケースにも何にも入れないで包紙のまゝ十枚も二十枚も亂暴に重ねておくなど御話になりません

埃も…禁物です

埃も亦レコードには禁物です、レコードの溝は極く微細なものですから、この溝の中に埃が入りますと低音や高音等のデリケートな部分は飛んでしまつて完全な音響が出なくなります。レコードをかける際にもよく注意して埃があるからとて掌で撫でたり、溝の上を摑んだりしないやうに致しませう、盤面に手の脂などが附きますとその部分に埃がくつついてなかなか落ちなくなります、手の脂やよごれがついたからとキハツ油で拭く方がありますがキハツ油はレコードに塗つてあるチヤラックに作用しますからよくありません

レコードを長保ちさせる秘訣の一つはよくブラシをかけることです、盤面に埃がたまつてゐる場合は勿論、餘り埃が目立たなくても溝の中には微細な埃がよくたまりますから使用の前後には面倒でも丁寧にレコードブラッシを御當て下さい、ブラッシもなるべく埃をためぬやう、時々は新しいのと交換しませう

反りの直し方
板で挾んで重しをします

若しレコードに反りが來たのを發見しましたらなるべく早く次の處置を講じて下さい、手近にレコードよりやゝ廣い三分位の厚さのガラス板があれば申分ありませんが無ければなるべく表面の平らな厚い板を二枚用意し、この平らな面の間に反つたレコードを挾み上から輕い重しを加へます、これにやゝ熱を加へますと一層效果的です

若しガラスの陳列ケースの様なものがあればケースの上にレコードを置いて上から壓を加へ、レコードの下面のガラスの下に電球でも入れますと理想的ですが、一般家庭では幾分あたたかい場所に置かれたらよろしいでせう、といつて煖房の上などのあまり高溫な場所はいけません、さて反りが大分なほりましたら上から更に重壓を加へて二三日も放つて置きますと大がいなほります

反りがひどいのに急に重壓を加へますとひびが入つたり割れたりしますし、あまり過熱して壓しますと吹込みの溝がつぶれて大切な音響が駄目になつてしまひます、何枚も一緒に重ねて反りを直さうとしても却つて惡くしてしまひますから氣永に一枚々々やらなくては駄目です

料理の献立

目刺鰯の田樂
甘諸の柴揚げ

△材料　一人前
目刺鰯　六〇瓦
赤味噌　三〇瓦
ケシの實　少々
甘諸　五〇瓦
胡麻油　三瓦
大根　三〇瓦
大根葉　少々

目刺は揃へて串に刺し炭火で燒いて甘味噌をぬります
甘諸の揚げもの、大根卸しを添へます

頬のこけを隱す術
頬紅は廣目の方がいゝ

頬のこけた方は何となく淋しい表情になり易いのですが、白いところは高く見え赤いと低く見えると云ふ化粧の原則を其のまゝ應用して、こけた頬には頬紅を差控へてつける方が多い樣です、ところがこれは却つて淋しい化粧をする樣なものです

こけた頬を少しでも晴れやかにふくらみを見せる化粧のコツは、第一に白粉をつける時、まづ頬から先に初める事です、かうすると比較的濃く頬に白粉がつきますからその上に頬紅を遠慮せず廣めにつけます、勿論濃過ぎてはいけませんがぼんのりと面積を擴く紅をつける事に依つて不思議に頬が豐かに見えるものです

燒け殘りの煉瓦が妙藥
まるで嘘のやうな話

漢法の古い文獻を見ると「虎翼飲」といふ處方が出てゐます、これは「伏龍肝」といふものゝ煎汁を用ひて半夏、伏令、青皮、生姜を煎じるといふ處方ですこゝにある「伏龍肝」とはもともと穴の黄土をいふもので都會地にはもうないから使へませんが、一種の素燒であればよく、例へば使ひ古してヒゞが入つてもう使へないといふ素燒の七輪でなければ矢張り古くなつて役に立たなくなつた焙烙でもいゝのです。

大震災頃よくあつた煉瓦は充分燒かれてゐますから餘計好都合です、焙烙や七輪がいゝといふのも火がよく通つてゐるからです、煎じるのが厭だつたらこれを粉末に挽いて一日三グラムづゝ一日三回服用します。

こんなものが一體何に効くのかと不思議に思ひますがこれが娠嘔吐の妙藥で、どんな頑固なのにも有効ですつい最近もどんな新藥でもなほらなかつた姙嘔吐を燒煉瓦の粉で治したといふ實例が權威ある筋から報告されて居りました。

（家）（庭）（メ）（モ）
ご飯粒のシミ取り

ご飯つぶのシミは布の組織の中に喰ひ入つてなかなか除りにくいものですが、次の方法によれば簡單にとれます。先づぬるま湯でシミの部分をしめしておき、こてを焦げない程度に燒きその上にきれいな布をしき、ここへシミの部分を平らにしてのせ大根卸しをガーゼに包んだもので靜かに拭きます。燒ごてで布の組織を膨脹させておき大根のもつ酵素によつてシミを分解させるわけです

入浴中の洗顏
上る時は冷水が良く　こするのは禁物です

美容上からは入浴の中洗顏は一番後廻しにして、先づ身體を先に洗つた方が顏の皮膚の毛孔が湯氣のために開いて汚れが落ちやすくなるからです

（洗）顏は粉糠なり洗粉なりすきずきですが、手拭に石鹸をつけてごしごし擦るのは禁物、糠袋は麻の古い布が一番よく、それで輕く撫でながら、つまり擦らないで糠の汁をつけながら洗ふやうにします、脂肪質の方で石鹸を使ふとすれば良質のものをよく泡立ててからソツと顏につけるやうにします、そして上る時は冷水で顏を洗ふかせめて水で絞つた手拭で顏を拭いて皮膚を引締めて下さい

（上）り際に全身に水を浴びるのもいいことですが體の弱い人はなるべく水で絞つたタオルで全身を擦るやうにして下さい、御婦人は乾いたタオルで赤くなる位に擦つた方が無難でせう、なほ風呂の水は井戸水のやうな硬水は不適當でカルシウム鹽を多量に含んだ硬水は皮膚をざらざらにしてしまふものです、雨水は軟水ですから一番いいのですが水道の水なら差支へありません、はじめに風呂に入る時一寸氣をつけて井戸水か水道かを見る必要があると思ひます

若し井戸水だつたら使ふ前に風呂桶に一つまみの炭酸ナトリウム（ソーダ）を入れるといいのです、すると硬水も軟化するのです

滿人家庭に雛人形大もて
五族協和の…嬉しい現れ

女の子が一年中のたのしみにする三月三日の桃の節句が近づいて來た、日系家庭では雛人形を飾るその日を待ちこがれてゐるが、滿洲國では五族協和のうれしい現れか國都各百貨店や人形店の雛人形賣出しに滿系の購買者が今年はとくに多く微笑しい日滿親善風景が各所に點描されてゐる

これは國防婦人會首都本部で開催する「協和雛祭の集ひ」の影響も多分にあらうが、雛人形を飾つて桃の節句を祝ふ美しい日本婦人の行事が滿系間にも漸く諒解され憧憬をもち始められたものと見てよく

某百貨店では「當店など雛人形一つに賣れぬ日はなし……のうれしい景氣です」と次の如く語つてゐる

滿系の方の雛人形購入は昨年は殆んど見られなかつたが、今年は雛人形を人買つて行かれる滿系婦が急に增へたやうです、今のところ内裏樣とか簡單人形が主ですがこの傾向はだんだん助長ざれて行くやうに思はれ、私どもも結構なことだと大いにサーヴイスにつとめてゐます

興安嶺に春

（興）安蒙古地帶、扎蘭屯は大興安嶺の麓に平和な桃源境そのまゝの姿を展げ初春から晩秋までの間は傳說の姫エカテリナのピアノ彈く岩の下、溪流には眞紅の水着を着たロシア娘達の嬉嬉とした姿、綠蔭の下、鈴蘭芍藥等の亂れ咲く丘邊、花の香りに醉ひ蒼空高く白雲の去來に影を植ゑてゆく原住蒙古民族の放牧姿等、春からの扎蘭屯はげに北滿の輕井澤だ、早春二月扎蘭屯を南流する淸流ヤール河は既に氷も溶け初め淺瀨にはハヤの稚魚が潑剌と生きものゝ胎動を始める、五四、十四、二十四、數へきれぬ程の群

透明な水の底には腹をすかした大蝦蟇がブヨブヨの四脚に青苔を生やして太陽の光りに浮かれてゐる、未だ溶け切らぬ氷の下には四、五寸ものハヤが越年の憂さ晴らしか猛烈なスピードで遊弋してゐる、興亞晴れ―官廳のひるさがりは吾等の春に唄ふ蒙古青年官吏や、大陸に春を謳歌のタイピス孃さん達で河原は氾濫だ、薄氷を踏まぬ樣そつと爪先きで小魚を追ふ彼女等の歡聲、日本の歌を唄ふ彼氏等情炎は爛けて興安蒙古地帶の扎蘭屯には既に春が來てゐる、北滿の母松花江とその上流のヤール河畔は全滿に魁けてこよない東洋の夢をひろげ秘境蒙古に相應しい春闌くの律動をひろげてゐる
―寫眞―滔々と流れ初めたヤール河本流の春陽（上）とヤール河支流のめだか探り

ヤール支流にハヤの群

昆布は水で洗はぬこと
甘味が失せる

昆布を調理する時注意しなければならないのは、昆布の甘味は水に溶けてきやすいから洗ふ事は禁物で乾いたタワシで附着してゐる雜物を除いた後濡布巾で拭取る程度にして下さい、なほ昆布は中々煮えませんが酢を加へて（水一升に對し食匙三杯位）煮るか、酢水（水一升に酢五勺入れる）に浸けてふやかしてから煮ると早く煮えます

但しこの方法は昆布の甘味は水に溶け出してしまひます、また大豆を一摘み入れると早く軟かく煮えるともいはれてゐます

お茶の出がらしで含嗽藥

番茶、綠茶の出がらしは捨てずに干しておいて用に臨んで再び煎じればうがひ藥が出來ます

●東大經濟學部長【東京國通】昨多來平賀總長が學部長事務取扱を兼任してゐた東京帝國大學經濟部は廿九日專任學部長として森莊三郎教授が任命された

家庭向の美味しいカレイライスの作り方

（カ）レーライスといつてもその調理方も千差萬別でありますが、ヤマトホテルでやつてゐる調理法を多少家庭向に變へて美味しいカレーライスの拵へ方を申上げませう

素の作り方

先づカレーの素を作りますが五人前としてラード大匙三杯、カレー粉大匙一杯、メリケン粉大匙五杯、根生姜拇指大一ケ、玉葱一ケ、ニンニク一粒を用意します、玉葱は縱二つに割つたものを薄く縱切りに、根生姜とニンニクは微塵に切つて置きます、先づフライ鍋を中火にかけてラードを溶かしカレー粉を入れて色が變るまでしやもじでかき混ぜ、次に玉葱とニンニクと生姜を入れて更にかき混ぜ、玉葱がすつかり狐色になりましたらメリケン粉を加へて更に練ります、この時メリケン粉がドロドロになればよしコロコロになるやうでしたら脂が足りないのですからラードを足します、メリケン粉が濃い狐色になりましたらかきまぜ乍らカップ三杯（約四合）の熱いスープを少しづつ加へますと丁度よい加減のドロドロのカレーの素が出來ますから熱いうちに目の荒い金網で漉して置きます、スープはかしわの骨二羽分に水六合を加へて強火で炊き、泡が出て來たら金杓子で掬ひとりながら三十分程炊いて布巾で漉したものですが手許に人參や玉葱の屑があれば最初から骨と一緒に炊くと一層味がよくなります、鳥の骨が無ければ牛肉を用ひます

車蝦なら大三尾

（カ）レーの素が出來ましたら今度は種を作ります、ビーフ又はかしわならば三十匁を賽の目に切つて置きます、車蝦を使へば大三尾をサッと茹でて皮を剝きブツ切りにして置きます、別に玉葱半分を縱に薄く切り少量のサラダ油で狐色に揚げ油を切つて置きます

用意が出來ましたら鍋にバター大匙一杯を溶かして肉又は蝦をいため、玉葱の揚げたものを加へてかき混ぜ、前に拵へて置いたカレーの素とトマトケチャップ大匙一杯半、牛乳大匙三杯を加へ鹽味をつけてかき混ぜ乍ら弱火で約三十分間煮つめます、とこれで出來上ります、牛乳は味をよくすると共にブツブツの出來るのを防ぎますが無ければ入れないでもかまひません、味を見て卸し際に味の素を加へても結構です、出來上りましたら適宜あたたかい御飯にかけるか添へるかしてなるべく熱い内に供します、なほラードは製品が手に入りませんでしたら豚の生脂を求め脂が狐色になるまで火にかけて熱い内に紅茶漉しの樣なもので漉して空罐にでも貯へて置きますと相當永く使へます

（カ）レーの素も一度に澤山作りスープを加へない内にドロドロのまゝ瀨戸引の丼樣のものに入れて半日も置きますと固りますから、これを俎の上にうち出し（出しにくい時は器の外側を一寸あたためると出ます）庖丁で微塵に切つて罐か瓶に入れて低溫の場所に保存して入用なだけづつ分けて使ひますと大變便利です使用する場合はスープを煮立てその中に大匙一杯半も加へますと五人前に丁度よい分量のドロドロのものになります、これは微塵に刻んでありますから別に裏漉の必要はありません

壽し「で舌皷打つご兩人」

私達は江戸好み　石松さんも顏負でせう

若い男女の胸がナントなく時めいてくる春の日だ、派手な着物が急に目につき出し前をおすましで通る彼女達のストッキングの色にやけに胸がやる瀬なくなつてくる、春よ三月雪解けにお嫁に行きたや隣り村、おお無理もなやその氣持、今春三月がやつて來た、今日は日曜でお休みで、夢を吸つては生きてゐる、若い娘は何處へ行く＝寫眞季燕芬（左）と孟虹さん＝

深夜の宿舍

（此處）は分けても乙女の夢の華やかに、多情多感な麗人數多住む陸の龍宮寬城子の滿映スタヂオ、建物は至極お粗末なれど此の中で日每夜每スクリーンの戀人達李燕芬や白玫、孟虹等が健やかな若い息をはづませて生きてゐるのだ、その乙女達の生活ぶりは如何に、彼女達の生活の祕密を探りに演員の宿舍を訪れると、監督の怖いおつさんが睨んでゐる「あのネ、おつさん」とやつと許可を得て彼女達の部屋に通つた、おお心躍りの愉しさよと高鳴る胸を抑へ乍ら入つて見ればおやまア何んの事、遲かりし由良之助、演員さん方はもう氣が早く

乙女は青春月は春今日の日曜こそ一刻千金ぐづぐづしてはをられませんとどこかそこかにお出掛けの後である、宿所は眞ん中に通路があつて兩側八疊位づゝの部屋に恰度兵營の兵隊さんの樣に枕を並べて寢るのである、これがの夢の住む所先月來た折には石炭不足でペーチカに火が入らず寒いとボヤキ乍ら女同士しつかり抱き合つて寢たさうである

（壁に）は一杯映畫雜誌から切り拔いた外國の映畫スターの寫眞が貼つてある、女殺しのシャルルボワイエ、タイロン・パワーやケーリー・グラントが大きな顏でのさばつてゐるが之が夜ともなればよだれを垂らし乍ら彼女達の惱ましの寢亂れ姿をタンノウしてゐるに相違ないあゝ寫眞になりたい（ナンてのは誰です）ガルボやディトリッヒさてはまたディアナ・ダービン孃の顏も見える兎に角滅多矢鱈に貼つたものだ、幾ら探しても我等が長さんや桑野ミッチー、五十鈴クンの顏など見當らず些か慨然としたものであるところが俄然何んとした

惱ましの寢亂れ姿

事か奧の方へ行くとおとなしく麻雀を樂しんでゐる一團の彼女達があるではないか、おおそこに目指す李燕芬と孟虹がつまらなさうに見てゐたのである

實演結婚街道

伊東石太郎君と南龍子さんが時節柄極内輪に披露の宴を張つて結婚した―と言つても判らないが、これは大都の時代劇スター阿部九洲男と同じく大都スター東龍子の御兩人である

阿部は昨年愛妻木下双葉と死別したが、その後相手役女優として常に出演してゐる東龍子と相愛の仲となり此處に漸くその實を結ぶことになつたものである

かりそめの幸福　兩手に花で街へ散步

そこで御兩人にプロポーズする「いよう、兩孃、街に出て戀を語らう」「ウン、御馳走して吳れればネ」おやおや、色氣のない彼女達であることョ「ではさア戀をしませう但し芝居でネ」

「然らば此方は御馳走の芝居をする事として、さア手を握るョ」「ファンなのないわ」と言ふ譯で契約が纏つて愈よ御馳走をする段取りと相成り、何が食べたいと聞けば今日は變つた所でお江戸好みは握り壽司を食べて見たいと言ふ事になり、ある店の暖簾を潜りまして此處に「食ひねえ食ひねえ」とお好みにまかせて鮨　喰食べたと言ふ、之がその本社特寫の寫眞物語である「彼女はうまいと言ひました」かどうか、寫眞の表情によつて御判斷あらんことを

映畫宣傳

長谷川濜

▼…宣傳は現在世界をめぐつて眞面目に研究され、實際に國際政治の一面として各國が火花を散らして競ひ合はれてゐる、第二次歐洲戰爭下の歐洲は正にそのサンプルだ。ソ聯の如きは宣傳の國と云つても過言でなくこの宣傳組織は縱横に編まれ宣傳員養成學校があつて新しいプロパガンチストを國内にばら撒いてゐる、滿洲國はその國勢により宣傳は必須の政治的部門を擔當してゐる。弘報處の宣傳統制の下にあらゆる方面に宣傳網を布き、實行に努めてゐるが映畫の持つ宣傳力は言はずもがなである。滿映の使命も宣傳政策の一翼として國内的に重きをなすもので映畫の持つ宣傳力を一〇〇パーセント生かすべく工作するのが宣傳の仕事で我々の擔當する宣傳課は宣傳の宣傳を工夫する處である。

▼…政府で國内的に宣傳の大綱が決定する。それに準じて滿映が新しい映畫を企畫し、製作し、民衆と結び付けて行き民衆をその方向に導き、民衆は滿洲國の行くべき道を知る。劇映畫、文化映畫ニュース等々一切はその大衆性の中に强力な宣傳を含むもので、映畫宣傳は多數の人を映畫に親しませ、スクリーンとの對面によつて生活の喜びを感じさせ、明日への期待を持たしめるにある。開發部の巡回映畫の事業の如きは正に滿洲國的なものでその宣傳工作の及ぼす力が各地方に浸透し、地方民啓蒙の礎石となるであらう。だから一技師と雖もプロパガンチストたる誇り持つて地方民に接して戴きたいと思ふ。滿映の宣傳は日本内地の映畫會社のやる單に宣傳屋的大宣傳ではなくこの宣傳對象が文化程度の異る民族である以上、そこには自ら啓蒙教化の色彩が巧に織り込まれて然るべきだと思ふ。要は民衆への愛情である。映畫もこの深度を表はす文化的所產と云ひたい。

藝能祭出品の各社映畫

紀元二千六百年奉祝藝能祭の映畫コンクールには、松竹、日活、新興、東寶、大都、東京發聲の六社が參加五月締切で覇を競ふが、出品作品は各社一篇に限られ左の如く本極りした

▲松竹　菊池寛原作、野田高梧脚色、吉村公三郎監督、上原謙他男優總出演「西住戰車長傳」
▲日活　榊山潤原作、永見隆二脚色、内田吐夢監督小杉勇他オール・スター出演「歷史」
▲東寶　木村荘十二演出「海軍爆擊隊」
▲大都　藤澤相夫原作、小崎政房監督オール・スター出演「祖國」
▲新興　村上德三郎脚本「太平洋行進曲」
▲東京發聲　小山正子著八木保太郎脚色「小島の春」

この中「松竹の西住戰車長傳」日活の「歷史」は既に撮影を開始、東寶の「海軍爆擊隊」も昨年現地ロケを行ひ、近く殘部セット撮影に着手するので愈よ競作の火蓋が切られるわけである

記念映畫

尙、各社は藝能祭コンクール出品映畫とは別個に、紀元二千六百年奉祝の建前から、それぞれ記念映畫を製作の方針で、既に豫定されてゐるものに

▲日活　池田富保監督、阪東妻三郎主演他オールスター出演「大楠公」
▲松竹　大船オール・スター總動員、女性大行進「女性の覺悟」
▲新興　牛原虛彥監督、女優總出演「女台場」押本七之輔監督「國姓爺合戰」
▲極東　米澤正夫監督、雲井龍之介主演「忠誠大和櫻」

等がある、但しこれらはコンクール映畫と混同されてゐる傾きがあるが、これとは關係なく從つて締切もなく本年度に隨時發表される事となつてゐる

新映畫　蛇×姫×樣　東寶作品

野州大久保家三萬石烏山城下、七不思議の一つ烏寺胴無し大佛水洗の夜、料亭ひのき茶屋の當主千太郎（長谷川一夫）は叔父の仇を斬つて立ち退いた、追手は直ちに千太郎の後を、そして危ふく討手の手にかからんとした時旅廻りの芝居者お島（山田五十鈴）一行に救はれた一方大久保家の本家小田原藩では此の事件を取り卷いて容易ならぬ陰謀の企てありと家臣榎原一刀齋（大河内傳次郎）が差向けられたはたせるかな城中では姫君琴姫（入江たか子）毒殺の手は延び千太郎の妹おすが（山根壽子）は彼等の魔手に陷り無殘な最期を遂げひのき屋は怪火によつて炎上する、最愛の妹の死と主家の危機を知つた千太郎は一路大佛殿へ、同くその頃快傑榎原一刀齋も急を知つて宙を飛んでかけつける……衣笠東寶入社第一回監督作品、東寶映畫空前の豪華キャストによる大衆向作品で忠臣藏に次ぐ東寶時代劇の大物である＝寫眞はその一場面＝

ラヂオ RADIO　けふの番組

五日（火曜日）【M・T・O・Y　新京放送局】

【朝】
七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）中等滿洲語講座　秩父固太郎
七、五五（新京）管絃樂（レコード）交響曲「第八番」ヘ長調作品九三番「ベートーヴェン作曲」ボストン交響管絃樂團（指揮）クーセヴィツキー　第一樂章（アレグロ・ヴイヴァーチエ）第二樂章（アレグレット・スケルツァンド）第三樂章（テンポ・デイ・メヌエット）第四樂章（アレグロ・ヴイヴァーチエ）
八、二〇（新京）氣象通報
八、五〇（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間

【晝】
一〇、二〇（新京）婦人の時間　日本女性史（三）桃山時代「切支丹と女性」國立圖書館長　鱒吉光長
一〇、四五（新京）家庭メモ
一〇、五〇（新京）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（新京）輕音樂（レコード）アルフレッドと其の管絃樂團他　（一）南國の薔薇（二）薔薇　デブシーの眼（三）水兵さんのタンゴ（四）天上の音樂の踊り（五）＝ウーファ映畫「會議は踊る」より（六）散歩の唄
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
一、〇五（東京）經濟市況
三、一〇（奉・連）經濟市況
三、二〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース
四、四〇（奉・連）經濟市況
五、〇〇（新京）氣象通報
五、三〇（新京）獨唱と管絃樂（レコード）（一）バリトン獨唱　ヒュッシュ　一、歌劇「ヘンゼルとグレーテル」より　箒作りの歌　フンパーディンク作曲　二、歌劇「王子王女」より　音樂師の歌　フンパーディンク作曲　（二）管絃樂　夜曲　モーツアルト作曲　ウイーンフイルハーモニック管絃樂團　指揮　ワルター

【夜】
六、〇〇（大阪）子供の時間　泉田行夫　動物物語「熊の大將ワープ」渡邊三郎脚色
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）初等ロシア語講座　櫻木新吾
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）職業紹介、告知事項、今晩の番組
七、三〇（大連）吟詠指導（二）「皇道彌榮」湯淺天眞作　江頭方玄
七、四〇（新京）講演「最近の歐州事情」駐伊滿洲國公使　徐紹卿
八、〇〇（大阪）管絃樂　一、歌劇　さまよへるオランダ人（ワーグナー作曲）二、前奏曲　交響詩　リスト作曲　大阪放送交響樂團　指揮　ルドルフ・フェッチ
八、三〇（大阪）錄音「興亞の母」
八、四〇（東京）青年の時間「偉人の母」内務政務次官　鶴見祐輔
九、〇〇（大阪）歌謠物語「孝女白菊」（落合直文原作、喜志邦三作詞）物語　花井蘭子　獨唱　松島詩子　指揮　宮原禎次　大阪ラヂオオーケストラ
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解説（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

歌詩物語"孝女白菊"

後九・〇〇　花井蘭子、松島詩子さん

落合直文原作　物語　花井蘭子　獨唱　松島詩子

「孝女白菊」の歌は井上巽軒博士の漢詩を落合直文が新體詩に譯したもので新詩草昧時代に好評を博した作である。

熊本の武士本多照利は妻竹伜照英の三人暮しで幸福な一家であつたが、照英ははやく父の勘氣に觸れて家出した。併しその後に養ひ子とした娘白菊は孝心深く父母によく仕へ、父も母も照英の行方が解つたならば白菊をその妻にもと思つてゐた。その頃西南の役が勃發した。父の照利は戰爭の混亂で行方不明となり、母もまた心痛の餘り病死して取り殘された少女白菊はわびしい孤獨の身を父を求める一人旅に出たのであつた

そしてその旅の空で或時は山賊に捕へられ、或時はまた恩を受けた人から心の進まぬ結婚を勸められ艱難辛苦を嘗め盡したが、母の遺訓をよく守つてその操を貫き、懐しい照英共々わが家に歸つてみるとそこには尋ね求める父も又歸つてゐた。そして父は照英と白菊の仲を千代に八千代に幸あれかしと喜ぶのであつた。

序詩

阿蘇の山里秋深けて、眺め寂しき夕まぐれ、いづこの寺の鐘ならむ、諸行無常と告げわたる、折しも一人門に出で、父を待つなる少女あり、年は十四の春淺く、色香ふくめるその樣は、梅か櫻か分かねども、末頼もしく見えにけり

父を待つ歌

明け暮れ父を待つほどに早くも秋の風立ちて、雲井の雁は歸れども、音づれだにも無かりけり。母は思ひに堪へかねて、病の床に就きしより、日毎日毎に重り行き、終にはかなく世を去りぬ

父の生死も分かぬ間に、母さへ歸らず成りぬれば夢に夢みし心地して、思へば今なほ身にぞ泌む

白菊の歌

或る年秋の末つかた、御墓までの歸るさに、露けき野路を分け來れば、白菊あまた咲き滿てり、匂へる花のその中に、あはれ泣く子の聲すなり、斯かるめでたき子だからを、如何なる親が捨てつらむ、悲しきことにて有りけりと、拾ひ取りしは

汝なり

菊咲く野べにて逢ひたるも、深き契りの有るならむ、千代に八千代に榮えよと、やがてその名を負はせにき

更に告ぐべき事こそ有れ、汝は絶えて知らざれど、汝の兄とも頼むべく、夫とも云ふべき人こそ有れ、行き歸り來らぬその折は、

末かけて契り合ひ、夫とこそ云ひ妻と呼ばれつゝ、この世樂しく送りてよ、母のいまはの言の葉は、今なほ耳に殘りけり、如何でか教を背くべき、如何でか教に背かれむ

跋詩

父の言葉を聞き居たる、二人の心や如何ならむ、嬉しと兄の立ち舞へば、樂しと妹も歌ふなり、千代に八千代と云ひ云ひて、共に喜ぶ折しもあれ、後の山の松か枝に、夕日照りて鶴ぞ啼く

序曲"レオノーレ"　指揮はルドルフ・フェッチ

管絃樂　後八・〇〇　大阪放送交響樂團

歌劇　さまよへるオランダ人　ワーグナー作曲

世に疲れはてた漂浪者は安靜を求めて空く海から海へ迷ひゆくと言ふ思想は早くからホーマー時代にあつた此の北歐の傳説に貞實な婦人の愛によつて贖罪すると言ふ動機を導き入れたのがハイネである、ハイネと文學上の知己であつたワーグナーがこの古譚に基いて作詞した、それに

千八百三十九年の夏ピラウから倫敦へ渡る途中大暴風雨に遭ひノルウェー沖に避難した、この三週間の惱ましい航海から此の作に對し多くの暗示を得た、此の作曲中ワーグナーは貧困のあまり台詞だけを賣却した、之はデイイチの作曲で上演されたが、失敗に終つた、ワーグナーが作曲したのも初演時は歡迎されなかつた、曲は海の波ゼンタの天女の如き姿オランダ人の氣分水夫の合唱等が次々と出る

レオノーレ　序曲第三　ベートーヴェン作曲

歌劇フイデリオのためにかかれた四つの序曲レオノーレの第一、第二、第三とフイデリオの四つの中で最も一般に愛されてゐるものはいふまでもなく此のレオノーレ第三序曲である

千八百五年にフイデリオがワインに初演された時の序曲は現今レオノーレの第二番である、之は完全に失敗した、その翌年台詞を修正し、第二番の序曲を改作したのが此の第三番である、その後此の歌劇をプラーグに上演すると言ふ時又してもベートーヴェンは改めて序曲をかいた、之が第一としてしられてゐるものである、それから遙か後にフイデリオが上演された時に新作の序曲がかかれたのである、之がフイデリオ序曲である、ベートーヴェンが一の題材で四つの序曲をかき、しかもそれぞれが獨自の音樂的價値をもつてゐることは驚異すべきことである、

濱野矩隨の母

後五八一　一龍齋貞丈の講談

名人に二代なし、先代矩安は天晴れの名人であつたが其の子矩隨は大の不器用、父の死後母と二人で侘びしい暮しを續けて居る。矩隨のタッター一つの取得は親孝行、それを見込んで若狹屋甚兵衛が巧拙にかゝはらず一品一分で買つてくれる、或時三本足の馬を彫つて行つたので流石の甚兵衛も下手は仕方がない、氣にゆるみがあるからこんなものを彫るんだ、五兩緣切りの金をやる

口惜しいと思つたら立派な腕になれ出來ないと思つたら死んぢまひねえ、

唯一の後援者に見限られ家へ戻つて母に伊勢詣りに行くと嘘をついたが賢明な母は伜の心を見破り「死ぬ決心をしたならとめはせぬ、その變り後へ殘る母に遺品として、觀音樣の御姿を彫つていつてくれ」と縋まれ、齋戒沐浴三日三晩寢食を忘れて懸命に彫刻に掛つた、母も矩隨と同じやうに食事もとらず朝に夕に觀音經をあげて立派な御像の彫れるやう一心に祈つた、彫上つたのを見た時母親は其の見事な出來に驚いた。「若狹屋に行つて三十兩で賣つて來なさい、買へぬと言はれたら、其の時こそ本當に死になさい」親子は水盃をする、轉ぶといけぬとわざわざ

草履をそろへる親心ヒョロヒョロ憔悴した矩隨甚兵衛に是を見せる父矩安の作と間違へて感じ入るある

此の名作が三十兩なら安いと言はれ夢かとばかり喜ぶ矩隨が母に言はれて命がけで彫上げた自分の作だと話す今更見直した甚兵衛が立派な名人の後繼が出來たと嬉し泣き、宙を飛んで馳つける吾家の表から「阿母さん三十兩で賣れました」と鳴つた。戻りが遲ければと死を待つ母の耳許に嬉しや此の吉報是より母の教訓よく守り業に勵む、後寬政年度名人と稱せられた一度は吾身に愛憎をつかして死を決した吾子を賢明なる母の導きにより名人に大成さしたといふ、濱野矩隨の母の一席。

學藝

美男子 (三)

李順輔

「病院に行つて來たか？」
佐伯が彼女に云つた。
「いゝえ」
首を振つて、
「よかつたら……」
と云ふその顏——あの晩の女だつた。馬車に乘せてやつた女、僕に會ひ度かつたと云ふ女——。
あでやかな和服姿の、彼女の器量の雅さに、僕は始めて氣附いた。どこか良家のお饒様とちつとも遜色のない氣品だつた。
彼女も、僕だと氣附いたと見えて、懐しげな眼を瞪つて、笑ひかけやうとする顏をしたが、次の瞬間、其の表情は消えて、
「メンソレータムでよかつたらおつけになりません？」
よそ〱しくはあるが、あの晩も思つた初ひ〱しい言葉に、僕は曾て覺えた事のない感情を胸に味つた
「さうだね、塗つて見やうかな？」
彼女は、丁寧にメンソレータムを塗つて、繃帶を卷いて呉れた。
家族でなくて、看護婦以外に、異性から手をとられて、看護された事は、僕の記憶では今日が初めてであつた。
「まあ、珍しいねえ、ムーさん！」
他の女給達がどや〱やつて來ると、佐伯が、追拂つてしまつた。
彼女一人、當番の都合をつけて、ずつと、僕の傍について酌をして呉れたが、商賣用のお世辭以外には大して口を利かなかつた。
僕は寒々しさを感じた。
佐伯は始終にこ〱して僕等の雜談を面白さうに聞いて居るだけで、自分では餘り話しかけようとしなかつた。唯、僕等が笑ふと、彼女も大きく笑つた。
彼女は信子と云ふ名前だつた。
「君、痛くないか？」
僕の手首が疼いて來たので聞いて見た。
「え、少し、疼くやうだね？」
と云つて向ける視線、
「貴男だつて、さうでせう？」
と云つて居るやうだつた。
その時、組の給仕が電報を持つて來た。
「どうしてわかつた？俺がこゝにゐるのを」
佐伯が電報を擴げながら給仕に云つた。
「もう風呂はお濟みになつた筈だのに、未だお歸りにならないのを見ると、和泉湯の近所にはダリアがありますから……」
「はつはゝゝ、どうもはつはゝ」
「ホッホ、、」
「大したもんだね？ダリア通ひもはつはゝ」
笑ふと手首に痛みがじーんと響いて來た。
「うーむ？いやだなあ、全く？」
伯が電報を睨んで云つた。
「なんだ？」
「建築部長が來るさうだ、九時半の汽車で」
佐伯は柱時計を見上げて
「こりやいかん、直ぐ驛に出なくちや！」
電話でタクシーを呼んだ。
「どうも、偶に、飲めると思つたら厄介な奴等がやつて來るんでね、はつはゝ、しよない、ぢや、ゆつくり飲んで行き給へ、これに少し入つてゐるから」
彼は、狀袋を、ポケットから取り出して、僕の前に突き出した。
「そんな事心配しないで、まあ行つて見て來いよ」
僕が押し返すと、
「俺はもう來れないんだ、行つたら……それぢや信子あとで、勘定して呉れ、これで……」
信子に渡して、
「ぢや失禮するよ、君に云つて祝つてもらひたい事があるけど……」
信子をちらつと見たが、
「又の機會にしよう」
云ひ殘して佐伯が出て行つてしまふと、信子がぴつたり僕に寄つて來た。
「ほんと、此の前の晩は有難うございました、改めて御禮を云ふわ」
「はつは、そんな事で御禮云はなくてもいゝよ」
僕は、冷めた盃を空けた
「腕痛いわねえムーさん、私よりひどつたでせう？」
「いや、僕は大した事ないよ、痛かつたら休んで居たらどう？」
「いやだわ！私」
「白い繃帶の卷かれた手でお酌して貰ふのは氣の毒だね……」
「だつて、私の不注意ですもの、ほんとに、ひーさんは、それで濟んでよかつたわえ」
「君の不注意もあるけど、僕にも責任があるから、君にだけ負傷させては濟ないよ」
僕は、無理に飲まされて大分醉が廻つて來て居た。信子の頰にも、ほんのり紅がさしてゐた。
「いや、濟まなかつたよ全く……」
僕は重ねて云つた。
「ほんとに濟まないと思つて下さる？」
と、彼女は、僕の前に、顏を持つて來た。
「ほんとだとも！」
「まあうれしい！」
これが、カフエーの女給だらうか？少女のやうに眼を輝かして、僕の肩に兩手をおいた。

惡夢 (一)

萩原芳尾

訣別 (1)

淺夫は何も知らなかつた——。
只、君江と逢へる悦びに胸をどらし、昭和アパートに道を急ぐのだつた。そして、これからの樂しい半日を心にゑがきつゝ……
見なれた八號室。
坪井君江と書いた標札。
何もかも變り無い……。
淺夫は、何時ものやうにドアーをノックした。が、何時も、すぐ「はあーい」と、聞えて來る君江の聲が今日はどうしたのか？何の返事もない。二度、三度、ドアーをノックした。だが返事の代りに靜かなアパートにその音が淋しく反響するばかりだつた。
時計を見た。一時を十分すぎてゐる。
一時に逢ふ約束だつた。約束の時間より遲れたので何處かへ行つたのかと思つて淺夫は、其處にしばらく待つ事にした。
——一時三十分に成つた君江はかへつてこない。
——二時になつた。それでも君江は歸らない。依然として、靜かなアパートに淺夫は、開かない八號室の前に立つてゐた。
「どうしたのだらうか？」
淺夫には解らない。昨夜おそく迄、かたりあかした二人だつたのに、一時の約束が二時になつても歸らない君江を——。
淺夫の心は、だん〱不安なものがつのつて行く。さう言へば、今日の野球にも、姿を見せなかつた。何時もは、必ず姿を見せて、どんな試合にも淺夫に力づける君江だつたのに、さうしたことを想出して行くと、淺夫は、もう、その場にじいつと、立つて居る事が出來なくなつて來た。
かけ込むやうに淺夫はアパートの事務所に入つた。
秋の太陽が一ぱい、硝子越しに照映えて居る事務所其處には、五十路の坂を三つ四つ越した老母が、一人坐つてゐた。
「御免下さい」
「はーい」
老母は、淺夫に向直つて
「何か御用で？」
と言ふと、何だかへんな眼つきで淺夫を見つめた。
「實は、八號室の坪井…」
「解つてをります」
淺夫の言葉を、終り迄聞かず、老母は、
「貴男は、荻野淺夫さんで？」
「さうです、僕荻野です」
「さうでしたか、ではちよつと……」
言葉の終りを濁すやうにして老母は、奧へ入つて行つた。
やがて出て來た老母は、何か知ら小さな包をかゝへるやうにして持つて來た。それを淺夫に手渡して、いぶかるやうに、
「今朝早くですね、坪井さんが、若し荻野さんと云ふ方がお見えになつたら、これを渡してと云つて出て行かれましたので……」
不安なものが、淺夫の頭の中をさあつとかすめた。
「さうですか」
淺夫はもうぢつとしてをられなかつた。
事務所を出ると、飛び込むやうに近くの喫茶店に入つた。
想つたよりすいて居る店の隅つこの、ボックスに坐つた。
レコードは、何か知ら、甘たるい音を響かせて居る。
淺夫は、今、老母から受取つて來た包を開きにかゝつた。
「神よ……」
淺夫は靜かに、そしてゆるやかに、包の紐に手をかけた。一つ、二つ、結び目がとけて行く。
「あつ」
かすかに、淺夫は驚きの聲を上げた。

題材の特異さ

金史良「光の中に」(『文藝春秋』三月號)

芥川賞の候補になつた作品であるだがこの芥川賞といふの、どうもまた題材の珍奇さに重きを置き出したやうだ。今度の寒川光太郎のものにしても然り。だが金史良の小説は私は眞摯な態度で讀まずには居れなかつた。それは、嚴しい民族の問題をこの作品の中で取り上げ、まともに作者はその問題にぶつかつてゐるからである。
題材が題材であり、描寫もしつかりしてゐる。しかし小説的にこしらへ過ぎてゐる所もあると思はれた。要するに題材の特異さで訴へて來る作品だといふことになる。(御垣衛士)

學藝消息

△奉祝綜合美術展大綱決る 輝く紀元二千六百年を奉祝してこの秋上野の杜にわが美術界總動員の奉祝綜合美術展が開催されることになり廿八日夜奉祝會文部當局をはじめ美術家約四十名が帝國ホテルに參集種々打合せを打つた結果、左の如く奉祝展の大綱を決定した
一、會期は今秋の第四回文展を中心として大體九月末から十一月にかけて約五十日間、會場は上野東京府美術館
一、種目は第一日本畫、第二洋畫、第三彫塑、第四工藝の四部で出品は公募を原則とし各部毎に委員を設けて銓衡に當らせる
會期は前期後期の二期とし前期には二、三部、後期には四部の作品を陳列搬入締切は後期は未定だが前期は九月廿日の豫定
出品作品の大きさは二部のみが幅二メートル以内と制限、他は自由である
なほ東京展終了後は文展と同樣京都市の美術館でも開催される筈で、二千六百年の秋はまた絢爛たる美術の秋となる譯である

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

△新民週報(四三期)李烏智「復興中國農村經濟之檢討」西谷「歐戰當前中國青年應有的覺悟」等(北京、新民會中央指導部、一角)
△新民週刊(四四期)繆斌「新民會的將來」宋介「文化人的總動員與普遍的文化運動」瑛「東方政治學之檢討」等(北京、新民會中央指導部、一角)
△大吉林(二月號)南星『内地とところ〲』兒玉止水「そぞろ言」その他吉林のローカル記事を盛る(吉林市大東門裡大吉林社、三十錢)
△實業之世界(三月號)各種の座談會で時局問題を衝いてゐる(東京、實業之世界社、五十錢)

隨筆 避難 (下)

最上つかさ

街□は急にざわめき、亂雜と化し、宛ら驟雨から逃れるやうに走つて來る。忽ち避難所はかうした男や女でいつぱいになつたが、中には、濡れなば濡れよと、ふて〱しい度胸を見せてゆつくり歩いて來る者もある。馬は止まり、車も停止し、お客もニイヤも一緒に乘物を捨てゝ集つて來る。
要所々々に立てゝあつた青い旗は小さいのも大きいのも一樣に赤い旗に變つてゐた。
警護員がつか〱と避難所の前へ來ると、もつと中に入れませんか、下に入つて下さい。地下室に入らないと何にもなりません。なかには電燈が點いてゐますから、入口に寄つてゐては避難になりません。死んでしまひますよ。
避難民達はくつ〱笑ひ出した。
警護員は避難民達の笑ひ聲を聞きつけるなり、笑ひ事ぢやないぞ、冗談でやつてると思ふか。
紅潮した顏と眞摯な眼ざし。正に鶴の一聲だつた。
避難民たちは一瞬にして嚴粛な氣持に變り無言のまゝ眞暗な階段を順々に降りていつた。地下室は倉庫であり避難所を設けるため在庫の荷物は右と左の隅に高々と積み寄せてあつた。木片やわら屑がじめ〱した床に雜然と散らばつてあり、倉庫特有の臭氣がただようてゐた。電燈は入口の方に寄つて吊してあるため、他の隅はうす暗く、積み寄せられた荷物は、何か大きな黒い獸か、うづくまつてゐるやうに見える。若い女が入つて來るなり、まあ臭いと鼻を押へてしまつた。
男達は無言のまゝつッ立つてゐた。その中の一人が煙草の火をすつた。私はその火を借りて、一服喫ひつけると、傍に居た男が私にその火を借りに來た。忽ち五、六本の煙草の煙が、ゆら〱と昇つて行つた。その頃から長男がぐづり出してゐたが遂に泣き初めた。
妻は、二、三步歩いては戻り、戻つては歩き乍らあやして居つたが、一向に泣き止みさうもないので、私は長男をおろさせた。妻は膝を折つてかゞまり、長男を抱いて胸を開けた。多くの人の居る前で、私も少々氣恥しい思ひであつたが、とにかく長男が泣止んでくれたのが有難かつた。
相當な時間であらうと時計を見ると避難してから、僅かに十五分しか經つてゐない。
私は、さつき、食堂の窓から見下したあの爆彈を思ひ出し、あの時の想像が事實であり、今、こゝに避難してゐるのも事實であるとしたなら？——私は寒々とした氣持を抱き、あらためて避難民達を見渡した。男も女も沈默し、さゝやく者も笑ふものもない。入つてきた時に臭いと云つて鼻を押へた若い女も默つて自分の足下に目を落してゐる。ステッキを持つた紳士は、じめ〱した床へボッツンボッツンと穴をあけてゐる。
暗やみと靜寂に包まれた人間は果して何を思索してゐるのであらう。無氣味な運命の行方を思ひ辿つてゐるのかも知れない。
男達は又煙草を喫み初めた。私も又喫うた。
長男は眠つたらしいので再び妻の背中にそつと負はせた。
一人が溜息をついた。それにつられて私も、靜かに息を拔いた。
その時、入口の傍に居つた男が解除だと元氣に叫んでかけるやうに階段を上つて行つた。續いて、ぞろぞろ狹い入口から避難民達が上つて行く。無言のまゝで上つて行く。私もホッと、救はれた心地で暗い階段をゆつくり昇つた。おそらく妻も同じい心持であらう。無言のまゝ、すぐ私の後に從つた。(完)

魚介生鮮食糧品
增產對策愈よ本格化

國內開發の急展開に伴ふ人口の激增は必然的に食糧消費部面に於ける調達對策を重要課題とするに至り既に主要糧穀その他一般食糧必需品については夫々特殊會社機構に依る配給の合理化調達方法の組織化等が

實施

されてゐるが魚介類生鮮食料品の調達は從來その必要性が認められつゝも積極的對策が講ぜられなかつたのに鑑み政府では國內人口の著增に對處して國內水產業の振興を計畫

一、漁農開拓民の招致
一、水產試驗場の增設
一、蓄魚、養殖の增設

等の外、日滿間に於ける漁業協定の改訂を行ふ等積極的對策を講ずることとなつた、元來わが國に於ける水產業は淡水漁業であつてその漁法は建國以前より何等改良工夫の施されざる頗る原始的なもので、これがため國內消費の增加に對する生產增加は併行せず、從つて海外よりの輸入は年々數千萬圓を突破、昨年度は輸入高約二千五百圓に對し約五千四百萬圓と殆ど倍額に達してゐる、これに對し國內生產高は僅かに二千萬圓見當に過ぎない現狀にある然し國內原住民については轉業等による漁民の增加は水に對しては寧ろ恐怖的感情を

抱懷

する人種である結果、多くを望めず、從つて現在の漁民に對する對策としては自然漁法の改良、水產物集荷配給網の整備强化の如き技術的增產方策を講じ他は專ら日本よりの漁農開拓の招致を積極化し傍ら滿漁法の發展に資せしめ更に大東港壺蘆島港等の漁港完成を俟つて日本漁農の入滿を圖り同時に日滿間の漁業協定を改訂、滿洲國漁民の漁場進出を企圖、海外移入を幾分緩和せしめんとするもので日滿間の漁業協定の改訂方に關しては昨年暮望月技佐を東上せしめ日本側と交涉せしめたが不調に終り同問題は更に今後の交涉に移されることとなつた、然しこれとは別個に國內水產業の振興計畫は着々進行養殖場については昨年吉林に設置された國立養殖場を更に本年は擴充する外、省立として龍江省下大賚、錦州省錦縣の二ヶ所を設立する筈で、水產試驗場は從來營口に一ヶ所設立されてゐたものを更に本年は哈爾濱に一ヶ所新設、水產業振興に對する根本方策を樹立すると同時に水產學校は現在營口一ヶ所に對し哈爾濱に更に一校を增設、水產學校終了者に對する水產技術員の再訓練を實施すべき中央訓練所を、哈爾濱に

新設

し、技術的方面よりも增產對策を樹立、昨年始めて入植せしめた漁農開拓民については滿拓、開拓總局等とも聯繫の上、集合開拓團として取扱ひ本年は約十ヶ集團を興凱湖ウスリー江、松花江沿岸等に入植せしめ滿漁法の技術的改良の指導機關となすと共に國內產水產物の漁產に拍車をかけることとなつてゐる

本年度入植計畫の漁農開拓民は

一、興凱湖畔に五十戶を單位とする一集團
一、ウスリー江沿岸には虎林、饒河方面に同じく二ヶ集團
一、松花江沿岸に依蘭、樺川方面に同じく二ヶ集團

を決定してゐる外松花江沿岸に尙五ヶ所見當、總計十ヶ所十ヶ集團、五百戶の入植が豫定されてゐる

而してこれが集荷配給については既存の水產實行合作社の機能を活用すべく興農合作社とは資材、配給等に强度に統制を必要とする性質上可及的に統合することを避け、水產實行合作社を何等かの必要により改組する場合にも飽く迄特殊な統制團體として

獨立

した組織を持つべく考慮されてをり、尙水產加工品等の增產についても滿鐵が哈爾濱に設立計畫中と傳へられるものゝ外積極的な加工業者の招致、資本、技術等の支援を行ひ北邊振興工作の一端に資せしめんとしてゐる

種蓖圃を增設
柞蠶の增產を圖る

柞蠶の增產は國內纖維資源の逼迫せる現狀に鑑み之が增產の歸趨は注目されるところであるが當局は之が增產の第一目標として種蓖の增產を企圖昨年度は西豐種蓖圃一ヶ所にて無毒種蓖約七千萬粒を配給するを得たが今年度は新たに鳳城に種蓖增殖圃を設けるほか安東に分場を設置本年春期には七億粒を種蓖增圃より各柞蠶飼育組合を通じ各地組合員に配給することに決定諸準備を完了するに至り本年度の增產目標六十億粒を遙かに突破本年秋に於ける生產量は約七十億粒に達する事が確實視されるに至つた

本社主催
第二回 忠靈塔 忠魂碑 巡拜自轉車 荷重繼走大會

△期日 三月十日午後一時出發

△申込締切 三月八日迄

△コース 兒玉公園前を出發、大同大街を南走康德會館四つ辻を右折忠靈塔に至り參拜、榊奉奠のゝち兒玉公園を通り西廣場を經て和泉町より鐵道ガード下を拔け寬城子戰跡忠魂碑に至り參拜、榊奉奠のゝち和泉町に戻り驛前日本橋通りに出で大馬路を一直線に南關に行き、右折して大馬路に出で左折して南嶺戰跡忠魂碑に至り參拜、榊奉奠のゝち大經路を一路北走新京神社前に至る二四粁八〇〇米でこれを三人で繼走す

△チーム は各官廳會社、商店を以て一單位とす、但し一單位內に於て幾組編成するも自由とす

△選手數 一チーム三名、出場チーム數によつて二分に分つこともあるべし

△規定

1、全コースを三區に分割三人で繼走す
△前記コース中兒玉公園前出發點より日本橋通り電業支店前迄八粁六〇〇米を一コースとす
△電業支店前より南嶺忠魂碑前迄八粁六〇〇米を二コースとす
△南嶺忠魂碑前より決勝點新京神社前迄七粁六〇〇米を三コースとす

2、一チーム三人を以て編成し一人一コースを走るものとす、一人は一コース以上を走ることを得ず選手の配置は各チームに於て行ふものとす

3、使用自轉車は鑑札を有する普通の乘用車にて（實用車自轉車競技規定による）後荷かけに四貫目の砂袋をつけること但し砂袋は主催者に於て準備し競走當日出發點前に於て渡す

4、競走者は引繼線に於て次走者に襷と砂袋を引繼ぎ、次走者は引繼をうけた襷をかけ砂袋を自轉車に積みかへ出發すること

5、砂袋の把束用紐は麻紐或は繩を用ふること（チーブバンドは使用を禁ず）

6、途中自轉車に故障を生じたる場合は自チームの自轉車と交換して競走を續けることを得但し砂袋は積みかへること

7、選手間のタッチに類する妨害行爲を禁ず

8、スタートの補助を許さず

9、砂袋は決勝點に於て檢査す

△競走車はブレーキ及コースターを裝備すること

△泥除け荷物かけを裝備すること

△ペダルクリップ及競走車用ペダルを裝備することを得ず

△競走車は二十六吋車を使用すること

△服裝 選手の服裝は華美、宣傳に類する服裝及マークを附帶せざること

△應援 選手に對する應援は自由なるも自動車オートバイその他乘物に依る應援者が他選手と接近し妨害することを禁ず役員に於て妨害になると認むる行爲ありたる時二回注意を加へ更に繰り返す場合はそのチームを失格せしむることあるべし

△審判 自轉車競技協會に於て行ふ

△優勝杯 體育聯盟新京特別市事務局理事長杯▲一着より五着迄個人賞呈す

後援 特別市公署 體聯事務局
贊助 自轉車商組合商店同業組合

棉花收買價引上
特用作物の先頭切る

主要糧穀關係農產物價格の引上げに並行、五ケ年計畫農業部門の增產計畫作物たる特用作物棉花、麻類、甜菜、柞蠶の收買價格引上げは應急增產對策の上からも必至と見られ、これが引上げ價格決定は時日の問題と見らるに至つたがこれら特用作物價格引上げのトップを切り棉花收買價格を一割方引上げることに決定近く發表することになつた、棉花收買價格は現在大石橋基準一等棉百斤二十四圓二十錢の一割二圓四十錢見當の引上げを見るもので既に出廻り終了後であり、實際に影響さるる部面は少いが特用作物引上げに對し其引上げ基準を示唆するものとして注目されるところである然し今回の引上げ決定による棉花會社の販賣價格引上げは當分行はぬ意向の如くであり紡績關係への直接影響は少いものと豫想される

尙ほ棉花は昨年度約二十萬擔の實績を擧ぐるに至つたが本年度に於いても約五十萬擔の增產目標を樹立、增產に邁進することになつた、國內纖維資源の不足に鑑み凡ゆる悪條件を克服、少くも三十萬擔は絕對に確保すべく今回の價格引上げ決定と並行し種子の配給、作付面積目標確保のため全力を擧げて增產を圖ることとなつてゐる

劍牛對抗競漕

【ロンドン二日發國通】ケンブリッヂ、オックスフォード兩大學對抗の第九十二回ボート・レースは二日戰時下にも拘らず例年通りテームズ河ヘンレ橋から遡江一哩半のコースで擧行、ケンブリッヂ大學は九分卅八秒のタイムで連勝、これで勝敗はケンブリッヂ四十九回 オックスフォード四十二回、引分け一回となつた

百萬突破
六年度の入滿勞働者

產業開發國防建設事業の急激なる進展に伴ひ康德六年度に於ける國外勞働者需要數は當初九十一萬人と決定後期に至り更に九萬人を追加されたが、滿洲勞工協會國外部では北支各地の支部出張所を動員し積極的にこれが招致策を講じ入滿勞働者の募集及び輸送に全力を傾注した結果、入滿勞働者への身分證明發給數は豫定數を遙かに突破し百一萬二千百四十八名に達した、而して十二月末現在における入滿勞働者實數は九十八萬五千六百六十九名で離滿勞働者數は卅九萬九百六十七名となつてゐるので結局五十九萬四千七百二名が國內各事業に保有されてゐる事になつてゐる、六年度において特に注目されるのは北支における歸順兵一千六百五十名が北支並に滿洲國軍官關係の諒解の下に入滿したことでこれ等の歸順兵は昭和製鋼所其の他の重要產業部門に供給されてゐる、なほ六年度の身分證明書發給總數は民國十六年度の入滿總數百四萬三千七百七十二名以來の記錄的數字で、五年度の總發給數五十萬一千六百八十八名に比すれば二倍以上の增加となつてゐる六年度における各月別身分證明書發給數左の如し

月	發給數
一月	二一、四二〇
二月	二二、〇八四
三月	二八一、三三一
四月	一八〇、一五三
五月	九九、七二九
六月	五七、一一八
七月	四七、五一三
八月	五四、五六四
九月	五〇、〇四一
十月	六五、三七七
十一月	七五、五三〇
十二月	三七、二六六
計	一、〇二二、一四八

韓興部隊討匪戰

第五軍管區司令部發表＝馬蘭峪南方十キロ孫庄子附近に約百の匪團蟠居中との報に馬蘭峪駐屯國軍韓興部隊〇〇名は廿八日早朝勇躍出動午後一時頃匪團と遭遇、約二時間に亘る激戰のゝちこれを潰滅した敵遺棄死體二八、鹵獲品＝小銃二、拳銃二、手榴彈多數

阜新油徵地
試錐本格化

阜新油徵地の石油試掘は昨年八月吐呼魯のロータリー式二千米第一號井掘鑿に着手して以來資材の入手も順調に進み現在迄に一千數百米に達してゐるが、滿洲石油では開發促進を圖るため康德十年度迄にロータリー機二千米、一千米、四百米合計六基、綱掘機二基、ダイヤモンド機數基を設置して約百五十坑の試掘を行ふことになつた、昨年末既にダイヤモンド機二臺が到着したので最近これが掘鑿に着手したが、更に札賚諾爾で休鑿中のロータリー機一臺、ダイヤモンド機二基を阜新に轉設することになり、ロータリー機はこの程設備を終り近く試錐に着手する豫定である、その他の試錐機も順次入手の豫定であり待望さるゝ阜新の石油試錐は本年度より愈々本格化するわけである

又札賚諾爾の油徵地は昨年度はロータリー式試鑿を休止しダイヤモンド機により七坑の試錐を行ひ各井とも少量乍ら油氣を發見したが、本年夏は昨年好成績を收めた日本學術振興會物理探鑛試驗所の物理探礦を續行し、更にダイヤモンド機を增設して解氷期を待つて一齊に試錐を開始することになつてゐる

一德一心の國都新名所
學童の赤誠こめて記念塔近く着工
再度御訪日で具體化

皇帝陛下の御訪日宣詔記念事業を永久に意義あらしめやうと滿洲國では張總理を會長に御訪日宣詔記念建造物委員會を結成、安民廣場附近に記念塔を建造すべく計畫を樹ててゐたが、その後資材その他の關係で實現が困難となつたためのびのびとなつてゐたのを再び御訪日あそばされるのを機會に急速に具體化せよとの輿望が大となり、一方その當時新京特別市から日滿の各小中學校宛依賴した記念建造物礎石がすでに六千三百校から日滿一德一心を罩めて續々到着したため市當局では八、九月ごろに定礎式を行ひたいとの意思を明かにしたので、同委員會でいよいよ紀元二千六百年慶祝事業と相俟つて來年度において着工するほぞを固めた

この記念建造物は安民廣場附近に御造營中の宮廷府に向つて建てられ高さ約四十五米（國務院と略同じ）の城門形式をとり造園費を含む工費六十餘萬圓を投じて豪壯な記念門とも稱すべきものたらしめる豫定である

コ前伊公使出發

スイスに轉じた前駐滿イタリー公使ルイジ・コルテーゼ氏は四日午後一時四十分發特急あじあで政府關係者田中中銀總裁及ワグネル獨公使等多數の見送裡に家族同伴歸國の途についた【寫眞は出發直前のコルテーゼ氏】

瀟洒な政策傳達
〝旬報〟街頭への進出

內閣情報部發行の「週報」に倣つて國務院總務廳弘報處が刊行編纂中だつた「旬報」は四日いよいよ白地に黒の表紙も瀟洒な姿を店頭に現した、創刊號は武藤弘報處長の創刊の辭、星野長官の「建國八周年感想」のほか「小麥粉の統制」「支那の和平運動」に關する解說、重要年史、最近公布の法令、日誌を輯錄した四六版三十二頁で一部五錢日滿兩文各一萬五千を印刷發行してをり各方面の評がなかなかよいので弘報處も鼻高である

靜岡羅災民に一萬圓
紅卍字が寄託

滿洲紅卍字總會名譽會長王靜修上將は四日午前十一時四十分外務局に蔡外務局長官を訪問、靜岡市の災害救濟資金の一部にと一萬圓を依託したので、同局では早速靜岡復興委員會宛發送の手續きを取ることになつた【寫眞は寄託する王上將】

興亞の英靈を靖國神社に合祀
四月下旬臨時大祭

【東京國通】畏き邊りでは滿洲事變及び支那事變に際し尊き興亞の礎となつた幾多の靈を新たに靖國神社に合祀あらせられるため來る四月廿三日招魂式廿四日から廿八日まで五日間臨時大祭擧行あらせられる旨今回勅許あらせられた、陸海軍當局ではこの有難き思召を拜して愼重合祀者の調査を詮議し合祀者手續きを進めてゐるが、今回詮議中の者は事變當初から昭和十三年五月末日までの戰死、戰病死者等陸海軍合せて約一萬二千八百名に達する見込で近く合祀仰出されるのち各遺族に對し參拜案內をなすことになつてゐる

新京醫大の入試

新京醫科大學日系入學試驗は四日から行はれたが、こゝにも入學難の窄き門が若人達の心を痛め、昨年暮施行した滿系の十六名に一人といふ激しさこそなかつたがそれでも四十名の募集に三百餘名が殺到、八名に一人といふ窄さである、第一第二、第三と別けられた各試驗場とも、未來の博士たちが熱心に鉛筆を走らせる窓外を春風にのる黃塵が騷音たてるのが痛いほどだ、なほこの試驗は六日まで三日間行はれ、發表は今月末の豫定であるが十一日から十六日まで編入試驗も施行される【寫眞は試驗場】

政治の要諦は民心把握にあり
大橋元參議は語る

元參議大橋忠一氏は四日星野長官と會談後、參議府應接室において東亞の現狀を說き烈々建國の大業を回顧わが國官民に左の如き奮起を希む談話をなした【寫眞は大橋元參議】

□建國□

九年滿洲國も大分立派になつたが、隣邦支那に近く汪精衛氏を中心とする中央政府が樹てられようとする秋に當り、滿洲國の官民は今一倍建國の創業を回顧反省し世界の大勢、東亞の現狀を深く洞察し事に處せねばならぬ、東亞新秩序の建設も新しい支那の再建も總ては滿洲國がその據點であり良い手本でなければならん、政治の要諦は歸するところ民心の把握なくして如何に立派な政策を施したところでそれは何もならん、東亞の再建は今をおいて他にない、絕好の機會だ、これは神が我々東亞の民族に與へられた機會だ、この秋東亞新秩序建設の指導者たるべき我々日本人が事を誤り時日を過すならば神罰はテキ面、悔を千載に殘し再び東亞再建の機は得られない

□無爲□

明治大帝の御言葉に「誠の道は乃ち神の道なり」と仰せられてゐる、誠を以て東亞の民族を指導したところに民心の把握があり政治の完きがある、わしは此の滿洲國を「東亞の光」と云つてゐるが、この光輝けば東亞全局の光となり、光曇れば東亞乃ち闇である、滿洲國の官民殊に日本人は深く世界の大勢、東亞の現狀を大局より達觀し東亞の光をして絕對に曇らせてはいかん、滿洲國の隆盛發展は新支那建設への良き見本であり東亞再建の第一步だ、みんなその

□責任□

の重大さを思つて大いにやつてもらひたいものだ

愈よ來ました
「樂しい春の微笑」
きのふ最高九度三

春三月、快き春の訪れ！日本內地からの花便りも愈よ開かれるけふ此頃國都も春めいて二、三日前から急に水銀柱は上昇に上昇、冬季唯一の遊戲場として使用してゐるスケートリンクの氷も割れて、水が路上にまで流れ出してゐると言つた暖かさを見せてゐる、公園には氣早なアベックが樂しさうに步いてゐるのさへ見受けられる、今迄の重苦しい冬の空氣から解放された淺春の風景がいたる處に繰り展げられやうとする、四日午後三時の最高溫度は何と九度三、氷が解けると思つたのも無理からぬこと、何かしら急にオーバーが重くなつた樣な氣さへする、この暖氣を觀象臺に打診してみると

二、三日前から揚子江及び黃海方面一體に高氣壓が發生してゐる關係です今日の最高溫度は九度三、最低零下三度三と云ふ暖かさで本年に入つてからの最高溫度を示してゐますと共に昨年の四日と比べますと六度も違つてゐます、昨年は最高三度八、最低零度一一の溫度を示してゐます、この暖かさは二、三日續くと思ひますが、この後は下つても二三度位でせう、まあ今年はこの程度で春に移つて行くものと思つてゐます

との嬉しい返事であつた

音樂院一行歸京

奉天、大連方面に演奏旅行中であつた新京音樂院一行大塚院長以下四十八名は、兩地での演奏に大成功を收めた後四日夜大連發五日午前八時着列車で歸京することとなつた、尙大塚院長は一行と別れて日本樂壇との打合せ、新樂長招聘のため渡日、今月下旬頃歸京の豫定である

夜の街に御注意

夜の街婦人の一人歩きは御法度＝三日午後十時ごろ市內菊水町陸軍官舎居住山內春子さん（三〇）＝假名＝が人影まばらな興安大路興安橋際を通行中突如薄闇から跳り出た鳥打帽眞深かに一見半島人風の怪漢が春子さんの背後に迫り、矢庭に所持してゐた現金三十圓五十錢、金指環一個、二十三圓五十錢記入通帳一冊在中のハンドバッグを強奪して北方に逃走姿をくらました目下犯人嚴探中である

入隊四日目
禁衞隊入隊式

建國節の一日晴れの入營をなし二日の各連ごとの宣誓式や古兵さんの訓育うけて漸く一つ星の軍服も身につき敬禮も一通り覺えた禁衞隊の新兵さん達は四日入隊式をうけた、この日午後一時蘭花香る帝宮間近く仰ぎ見る禁衞隊營庭に整列した全員〇〇名は王禁衞隊司令官の閱兵を受け嚴かに臨場した軍旗に向ひ敬禮、その下の奮鬪を誓つた續いて于團長の勅諭捧讀訓辭があり此處に名譽の禁衞隊兵士としての洗禮を終つた

適齡の弟何處
絃歌の巷に悲話

徵兵適齡の弟よ何處へ！と絃歌の巷から三年前行方不明になつた弟を案じ暮してゐる一藝妓がある、吉林市四經路金花席藝妓小二三こと三浦千鶴子さんは東京市四谷區大番町八六の生れで少女時代多摩川園「小鳥座」名古屋「大和座」に加はり舞臺を踏んだこともあり、家庭の事情から四年前藝妓となり大阪今里、安東を經て昨年七月吉林に現れたものだが、彼女の唯一の氣がかりは三年前橫濱から行方不明となつた弟三浦晴男君（二一）のことで本年丁度徵兵適齡に當るところから何とかして搜し出して光榮ある國民の義務を果さしてやりたいとしきりに心を痛めてゐる、以下小二三姐さんの話

原籍地の區役所にはその手續きがしてありますがこの間易者に見て頂いたら大陸へ來てゐると言つてゐましたので新聞のお力で搜し出して頂けたらと願つてゐます【寫眞は小二三さん】

國婦首都本部から軍警慰問袋

滿洲國防婦人會首都本部では舊臘以來協和會と協力國軍に贈る慰問袋の調製に當つてゐたが、この程赤誠こめた慰問袋一萬三千個が出來上つたので三日正午協和會、軍人後援會の代表二名と同本部長張法相夫人及び關屋副市長夫人等役員五名が連れだつて治安部を訪問大臣不在のため松井最高顧問、吳參謀司長に寄託した

哀戀の菊子に懲役八年判決
第三回控訴公判

【大阪國通】殺人か傷害か溫い同情と冷い批判の渦卷く中に哀戀の女醫廣瀨菊子（四〇）の控訴公判第三回は昨年十月の一審判決から滿五ヶ月、奇緣の四日午前十時大阪控訴院小原裁判長係りで開廷、檢事控訴を認めて殺人並に殺人未遂の判決が言ひ渡された、この日午前九時四十分編笠姿の菊子が入廷、例の藤色紋の錦紗の菊模樣の紋服を羽織り珍らしく入口でにつこり笑ひながら被告席に着く、今は總てを諦め切つたものか判決を前に臆した樣子もなく眼は晴々と輝いて居る、午前十時小原裁判長が芳賀檢事を帶同入廷、菊子は裁判長の前に進み訊問臺に立つ、裁判長は判決理由を早口に約三十分に亘り讀み聞かせた後主文に入り「本件は殺人か傷害致死か尙法律上外面的には色々判斷があらうが、具體的には我が刑法の解釋としては刑法第百九十九條により殺人罪、又他の十三名に對しては刑法第二百三條及び第百九十九條により殺人未遂罪と認める」と述べ愈よ刑の量定に入り「刑の量定については本件の動機、行爲等諸般の事情を考慮すべきで動機としては相手方に種々非難すべき點もあり、動機には同情の餘地があり行爲については其の地位、手段方法及び社會公安上に及ぼす影響等を考へれば罪狀は輕くない」と一段と聲を高め「被告人は懲役八年に處す但し未決拘留日數中六十日を本件に算入、抗訴費用は總て被告の負擔とす」と言ひ渡した時は十時三十八分、菊子は頭を垂れた儘かすかに肯いたのみであつた、裁判長は最後に「世間の同情が集つてをるからとて自ら慰めて滿足してはいけない、被告自身が述べたやうに多くの缺點を持つてをるのだから極力反省に努めねばならぬ」と言ひ渡し同十時四十分閉廷した

無くなるも道理
自轉車は沿線へ
團體組織泥を逮捕

三日午後十時二十分頃東二條通派出所姜警尉補が管內警邏中、滿鐵新京醫院前小路の暗がりで新品自轉車の鑑札を取りはづしてゐる滿人を發見、テッキリ自轉車泥と睨み引致した、右は城內新天地順客棧四號止宿奉天紹陽（二八）と云ひ、服裝檢査をしてみると自轉車をチッキで農安に送つた受取二枚を所持してゐるので益す怪しいと追及した結果、鄒は農安居住自轉車業溫魁河子東三道街六條胡同一號蕭慶洲（二七）を首魁に市內三道店双發堂苦力李洪山（三〇）住所不定劉殿生（二三）等十數名からなる自轉車竊盜團を組織し、贓品を沿線に持ち出してゐたことを自供した

中央通署では國都から毎日三、四十臺の自轉車が消えて無くなつても一向に贓品が見出せないのも道理と一味を數珠繫ぎに檢擧すべく四日早朝財前、原田、中野、呂、竇刑事はトラックで農安に急行正午頃一味の本據を襲つたが、主犯溫魁は田舍に出掛けて不在、居合せた共犯劉洪山、溫義瑞の兩名を逮捕した上證據品自轉車十七臺を押收して午後七時三十分歸署、一味の追及をなしてゐるが

鄒等一味は市內各所より掻ッ拂つて來た自轉車の鑑札を取捨て二、三臺宛荷造して毎日農安の溫の許へ送り溫は店員多數を使用して農村方面に賣捌いて利潤を擧げ平等に分配してゐたもので其の數は判明しないが二百臺一萬五、六千圓に上るものと思はれてゐる、鄒が掻ッ拂つた中には去る二月二十五日午後十一時三十分頃日本橋通派出所前から同所員の自轉車を失敬したのをはじめ不敵にも警察署員所有の車を掻ッ拂つてゐた【寫眞は農安より押收した自轉車】

社員會幹事長に木村經理部長

全滿鐵十萬社員を代表すべき滿鐵社員會次期幹事長選擧は二日聯合會別に施行のち三日總局內事務局で開票の結果、豫想の通り經理部長兼總局經理課長木村常次郎氏が千三百卅五票の投票全部を獲得當選した

木村新幹事長は京大出身大正十三年入社以來經理畑で押し通し昨年五月經理部長となつた人である

・大道館國民高等學校・生徒募集締切り近し・

哈爾濱水道街に在る大道館國民高等學校は新學年收容生徒百五十名を募集中のところ來る十日が締切である同校は今村眞治氏が中等學校不足緩和をはかるため昨年春開設、日本の甲種商業學校と同樣の教科を授けかたはら日本の武道を皷吹奬勵し盛んに國士的氣魄を練り、生徒の心身學業共に格段の向上發展を示し大いに將來性を囑望されてゐる

・芝田賽馬場長來社・

新京國立賽馬場長に新任の芝田倭文夫氏は四日挨拶に來社

飯野德之助氏

東二條通松茂洋行代表社員飯野德之助氏は豫て東京で病氣療養中であつたが、二日午後七時死去した、六日午後一時東京で本葬を行ふ、同時刻に大同大街東本願寺で追悼會を行ふ

七ヶ鳩

凡そ庶務課長といふ仕事は女房役だけに人一倍多忙であり頭を使ふものであるが滿鐵新京支社の庶務課長ほどの劇務は一寸あるまい▼それは準本社として國都の凡有る機關に對する接觸の廣いことに於ても首肯けるが一日の面會件數百を下らずその間に他出する要件少くない▼そのほか複雜な社內の問題これだけでもくたくたところだが更に加へて迎會、要談會食等々夜の活躍がまた大へんだ、その證據に初代菅野課長、二代目村田課長、三代目井上課長といづれも一年そこそこですつかり健康を害し菅野氏を除き村田氏は山紫水明の吉林で一ヶ年かゝつてやつと健康を取り戾し井上氏は今なほ保養中とある▼第四代目の庶務課長を引繼いだのが南北支那を跋渉して鍛へあげた頑健居士松岡功氏、彼ほどの仁でさへ僅か數ヶ月にして體重二貫餘りも減つて「これではやり切れん」と悲鳴をあげてゐる

けふの天氣　南西の風晴れ
きのふの氣溫　最高九度三　最低零下三度三

弊社代表社員　飯野德之助儀豫而東京に於て療養中の處去る三月二日午後七時逝去致し候間此段御通知に代へ謹告仕候

追而本月六日午後一時東京に於て本葬執行致し候に付同日同刻當地大同大街東本願寺に於て追悼會相營可申候

尙午勝手御供物御香典の儀は堅く御斷り申上候

昭和十五年三月五日
新京東二條通三番地
合資會社　松茂洋行

弊組合理事　飯野德之助儀本月二日東京に於て逝去致し候に付此段謹告仕候

追而本月六日午後一時市內大同大街東本願寺に於て追悼會相營可申候

尙御香典御供物の儀は午勝手御斷申上候

昭和十五年三月五日
新京石炭販賣組合

父松之助儀本月三日商用にて奉天へ出張中突然腦貧血にて醫大へ入院加療中の處藥石効無く四日午前零時半永眠致候間茲に生前の御交誼を拜謝し御通知に代へ謹告仕候

追而告別式は五日午後四時より西本願寺に於て相營み可申候

昭和十五年三月五日
新京特別市大經路七七
長男　濱木榮一
妻　藤子
親戚總代　上見由見一
　　　　　貞永惠一郎
友人總代　古田彌一郎
　　　　　杉山キヨ
熊本縣人會長　岩坂杢三郎

課題 (7)

簡　豊子
桑原　宏（繪）

とも角、此處まで吐き出して、彼はほつと一息した。胸苦しい凝りが少しとれた氣だつた。遼子は殆ど眉一つ動かさず聞きながら、默つて手紙の束をどさりと火鉢の中に投げ込んだ。そして、殘り少なになつて居た蠟燭の、目に見えぬ白い光をそつと持つて來て、一寸見つめて居たが、その白い光を紙の上に置いた。

「臭いなあ」

彼はわざと大袈裟に顔をしかめた。

つんと鼻につく匂ひと、白い煙が、斜めにきな臭く一度に部屋の内を這ひずりまはつて、

「煙い、失敬だな。苟くも客が居るのに。それに危いよ、そんな澤山……」

言ひ終らぬうちに遼子が火箸でつついた紙片は、一度にぱあつと燃え上つた。

「危い！」

彼はいきなり火鉢を座敷の眞中に押しやつた。もう少しで障子につく所だつた紙はめら〳〵と、天井まで炎の手を上げた。慌てて手を出した彼女は、炎に煽られて、熱つと、手を引込めると、どうしようもなく息を呑んで、恐は〳〵天井を仰いで居る。

火でもついたら……と、實は腰を半分上げて、片唾をのんで見上げて居たが、幸ひ二、三分燃えて、炎の先が天井の先に今少しで届かうと言ふ前に、火は急に萎へて、火鉢の中で、それでもなほ暫く燃えて居た。

「馬鹿だなあ、何て無茶をするんだらう。何もそんなに慌てなくても、いゝぢやないか。僕の面當てにしても……」

もう大丈夫となると、吃驚させられた餘憤から、彼は吐き出すやうにづけ〳〵と罵つた。さうでもしないと、大壓倒されさうで、やりきれなくもあつたからだ。

しかし意外にも彼女は悄然として、萎れた顔付きで火を見て居た。今にもその瞳の先に泪でも溜りさうなべそをかいた子供の顔そつくりで、可哀想になつた彼は、

「火傷したんぢやない？さつき」

「……いゝえ」

彼女は指先を隱すやうにして呟いた。

「さう――したらいゝ氣味だつたのに――」

さう言つた彼に、復雜な微笑を投げかけて、彼女はきまり惡さうに笑つた。惡い事をした子供が、しよげながらも御機嫌取りにそつと笑ふやうに――。それから唇を噛んだ。

「僕は君を責めに來たんぢやない、誤解しては困るよ。お節介だつたかも知れない。何も知らない癖に、出しやばつたりして。決して子供扱ひにするわけぢやないんだから、氣を惡くしないでくれ給へ。いや。それぱかりか、僕は君を本當に尊敬して居るんですよ」

彼は急に泌々と言つた。

遼子も俯向いたまゝ靜かにやゝ落着きを見せて低く、

「どんな話？……どんな事でも怒らないで聞くわ。默でも話して」

「さあ。うんな詰らない、唯風評に過ぎない事を、取立てゝ言ふ僕が、馬鹿げて居るんだけれど……」

躇はれて來て、彼が口ごもつて居ると、石のやうに固く白い表情で眞直ぐに見上げた彼女は、

「わかつて居るわ。何の話か……」

何時か瞳が濡れたと思ふと、ホロ〳〵と白い雫をつづけさまに落して、

「始めから解つて居たの」

と、もう一度繰返すと、咽びながら顔をかくした。

彼は、さつきの小火よりも眞實の所なほ仰天して、うろ〳〵してしまつた。

列車發着表

○大連方面行
△大連行　前二時三十分
△奉天行　六時廿五分
△釜山行　八時
△奉天行　八時卅五分
△大連行　九時三十分
△營口行　十時三十分
△四平街行　十一時三十分
△奉天行　後一時五分
△大連行　一時四十分
△大連行　二時三十分
△大連行　三時廿五分
△四平街行　四時五十分
△釜山行　六時五十分
△四平街行　七時四十分
△大連行　九時四十分
△大連行　十一時十三分
△奉天行　十二時三十分

○哈爾濱方面行
△哈爾濱行　前三時四十三分
△德惠行　五時十五分
△哈爾濱行　六時三十分
△哈爾濱行　八時十分
△哈爾濱行　九時
△哈爾濱行　後十二時五十三分
△哈爾濱行　三時十五分
△哈爾濱行　五時三十分
△德惠行　七時十分
△哈爾濱行　十時卅五分
△牡丹江行　十二時四十三分

○圖們方面行
△吉林行　前七時五分
△羅津行　八時卅五分
△圖們行　九時四十五分
△吉林行　後一時
△牡丹江行　三時二十分
△吉林行　七時廿五分
△淸津行　十時五分

○白城子方面行
△白城子行　前八時廿五分
△白城子行　十時五十四分
△前郭旗行　後五時三十分

○大連方面より
△大連發　前三時卅二分
△大連發　六時十八分
△奉天發　七時四十五分
△大連發　八時
△四平街發　八時四十六分
△四平街發　九時四十分
△四平街發　十時卅二分
△釜山發　十一時四十三分
△奉天發　後十二時三十分
△大連發　三時
△大連發　四時二十分
△大連發　五時二十分
△營口發　六時四十八分
△大連發　八時二十分
△奉天發　九時廿五分
△釜山發　九時四十五分
△奉天發　十一時三十分

○哈爾濱方面より
△德惠發　前零時三十分
△哈爾濱發　二時二十分
△牡丹江發　六時五十四分
△哈爾濱發　七時五十四分
△德惠發　十一時三十分
△哈爾濱發　後十二時五十分
△哈爾濱發　一時三十分
△哈爾濱發　三時十分
△哈爾濱發　六時四十分
△哈爾濱發　九時三十分
△哈爾濱發　十一時三分

○圖們方面より
△淸津發　前七時五十三分
△吉林發　十一時廿四分
△牡丹江發　後二時十分
△吉林發　五時廿一分
△圖們發　八時四十分
△羅津發　九時三十分
△吉林發　十一時十五分

○白城子方面より
△前郭旗發　十一時一分
△白城子發　後六時卅二分
△白城子發　九時五分

大阪商船出帆

門司、神戸行
熱河丸　三月六日
あらびあ丸　三月七日
吉林丸　三月九日
うらる丸　三月十一日
黒龍丸　三月十三日
扶桑丸　三月十五日
鴨綠丸　三月十八日
（午前十一時大連出帆）
三角、鹿兒島那覇行
大同丸　一月廿五日　午後三時大連發
事務所＝大連、奉天、新京
哈爾濱、譯とビューロー
で連絡切符發賣